広報 みやづ

2023
4
No.800

新しいことって、ワクワクする

熱中！宮津のホットなスポーツ

～レスリング & ウエイトリフティング～▶

～ヨット＆ボート～▶

SOMPO ボールゲーム フェスタ in 宮津

3月4日、市民体育館において「SOMPO ボールゲームフェスタ」が開催されました。

午前の部は5歳～小学3年生までの児童と保護者が一緒にスポーツを楽しむ「あそビバ！」を実施。児童と保護者合わせて50名が参加し、いつもと違ったあそびに挑戦したり、ゲームや球技を通して、身体を動かす楽しさを学びました。自宅でも気軽に実施できるようなあそびで、笑い声が絶えない賑やかな雰囲気で行われました。

最後はゴールデンエイジ※について触れ、「あそびのなかにも成長が詰まっている」「この時期に覚えたことは一生残る」「自分の可能性に感謝して身体を動かそう」と講師の皆さんからメッセージがありました。

午後の部では小学3年生～6年生の53名がバスケットボール・サッカー・ラグビー・バレーボールの4種目にチャレンジ。日本トップリーグ機構の元日本代表選手をはじめとする指導者による体験型プログラムで、初めは遠慮しながら取り組む様子も見られましたが、次第に笑顔が増え、チームで考えながら積極的に取り組んでいく様子が見られました。

元陸上競技日本代表 塚原直貴（つかはらなおき）さん（北京五輪銀メダリスト）からは「ありがとうを言えるアスリートになって、そして自分の力をどんどん高めていってほしい」と参加した子どもたちへ、エールが送られました。

▲左から 藤田 透生（ふじたゆきお）さん、貝瀬 剛（かいせつよし）さん、山本 湧（やまもとゆう）さん、太田 有紀（おおたゆうき）さん、佐々木 真弓（ささきまゆみ）さん、長部 沙梨（おさべさり）さん、岡村 要（おかむらかなめ）さん、中村 淳（なかむらあつし）さん

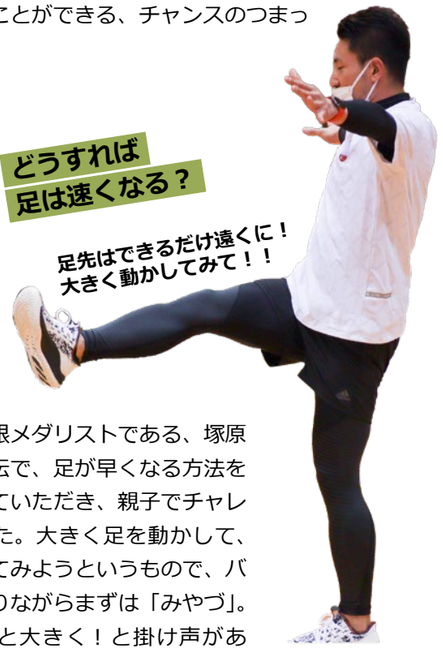
６歳～１２歳は黄金の成長期！ ※ゴールデンエイジ

あそび感覚で身体を動かそう！

人の運動能力は、子どもの頃のある時期の運動量･運動習慣で決まると言われています。その時期を「ゴールデンエイジ」と言い、個人差はありますが6歳から12歳頃までの期間を指します。この時期にさまざまな運動を経験して神経を刺激することで、運動能力を向上させることができる、チャンスのつまった期間です。

どうすれば足は速くなる？

足先はできるだけ遠くに！
大きく動かしてみて！！



陸上競技銀メダリストである、塚原直貴さん直伝で、足が早くなる方法をひとつ教えていただき、親子でチャレンジしました。大きく足を動かして、文字を書いてみようというもので、バランスを取りながらまずは「みやづ」。もっともっと大きく！と掛け声があり、皆さん懸命に足を動かしました！
自分の名前でやるのもオススメ！
文字を増やしてトレーニングしてください！！

広報 みやづ
2023.4 No.800

目次

トピックス P.2-21
SOMPO ボールゲームフェスタ in 宮津
京都府海洋調査船「平安丸」
宮津・天橋立の魅力を発信
企業版ふるさと納税 300 万円
吉津小学校６年生が「地域の宝」ツアーを実施！
府中の歴史探検隊
「話し合う・創る・表現する」
中央公民館事業
ふるさとみやづ学～高校生立志編～
株式会社 JEPLAN と包括連携協定を締結
日本郵便株式会社と包括連携協定を締結
地域再生に向けた新たなスタート
宮津遺産　新たに２商品が認定
「MIYAZU 未来スペシャルアドバイザー」が誕生
令和５年度当初予算
３月補正予算

くらし P.11・22-25
みんなで取り組む SDGs
みやづ **旬の幸** レシピ
令和５年度人事異動と市役所組織
各係の職務内容
部署の配置

福祉 P.26-27
新型コロナウイルスワクチン情報

information P.28-36
宮津与謝消費生活センターから
松籟 ―市長雑感―
人権の窓
表彰
お世話になります　行政相談委員
寄贈ありがとうございました
ゴールデンウイーク中のごみ収集について

information
歴 史 紀 行
MY PLACE
マイプレイス「オリーブの魅力、出発点」

ホームページからもご覧いただけます▶

表紙
SOMPO ボールゲームフェスタ in 宮津

つなごう。みんなの知識、経験、文化を

京都府海洋調査船「平安丸」

豊かな海を守る要として誕生

3月18日、京都府農林水産技術センター海洋センター（小田宿野）において、京都府海洋調査船「平安丸」の竣工式が行われました。

「平安丸」は、水産資源や海洋環境などを迅速、効率的に調査し、漁業の発展、豊かな海の資源を活かし、守ることを目的に建造されました。先代「平安丸」が25年にわたる調査によって老朽化が進んだこと、2020年に70年ぶりとなる漁業管理システムの法改正へ対応するため、4代目「平安丸」が誕生しました。最新の海底地形探査装置や、深海対応の水中ドローンなどの最新鋭機器を搭載し、調査・研究を一段階高いレベルで進められるようになりました。

船にかかれた「平安丸」の文字は、京都府 西脇隆俊知事が揮毫（毛筆で文字や絵をかくこと）し、「京都府漁業が無事で穏やかである」という願いを込めたものです。式典の祝辞の際には、「最新鋭の設備を活用し、持続可能な水産業の実現に期待する」と述べました。

式典後にはテープカットの後、船内見学が実施され、設備紹介や、最新鋭の機能説明に一同は感嘆。また、作業区画が集約されたことで調査の効率化や、安全性を高めたこと、船員居室の個室化による業務環境の改善の説明を受けました。

京都府海洋調査船「平安丸」。京都の豊かな海を守る要として期待が高まります。

宮津・天橋立の魅力を発信

第22代プリンセス天橋立

3月17日、みやづ歴史の館にて、第22代プリンセス天橋立の就任式がありました。

就任されたのは、写真左から黒岡希来さん、谷中深月さん、小畑真稀さんで、3人とも宮津出身。意気込みを伺うと、「美味しいものもたくさんあるので、豊かな海、美しい宮津をアピールしたい」（黒岡さん）。「コロナも明け、人が戻ってきつつあるので、賑わいを皆さんに伝えるとともに、宮津だけではなく、丹後全体をPRしたい」（谷中さん）。「天橋立をはじめ、施設やアクティビティなどの魅力、楽しいところをアピールしていきたい」（小畑さん）と就任への想いを語りました。

プリンセス天橋立は2年間、宮津・天橋立の魅力を発信します。

企業版ふるさと納税 300万円

地方創生の取り組みとして活用

3月20日、水道標準プラットフォームを提供・運営されている、株式会社JECCより企業版ふるさと納税として300万円の寄附をいただきました。本市の水道施設台帳の電子化整備の連携をきっかけとして、「みやづへの人の流れをつくる地方創生の取り組みに」と、寄附いただいたものです。

今回の寄附を受けて、市長は「地域と職員が一体となってPR動画の制作ワークショップを開催することなどによる、シビックプライドの醸成や移住・定住人口の増加に向けた新たなチャレンジに活かしたい」と感謝を述べました。

吉津小学校6年生が「地域の宝」ツアーを実施！

地域の魅力を案内

問学校教育係 TEL 45 - 1641

吉津小学校6年生が、「ふるさとみやづ学」の取り組みとして、地域の素晴らしさを多くの方に知ってもらうため、地域の魅力スポットを紹介した『地域の宝パンフレット』を作成し、3月9日に地域の方を案内するツアーを行いました。

6年生が地域の皆さんに呼びかけ、約30名の方に参加していただきました。春らしい陽気のもと、「鬼の岩屋」までゆっくり歩きながら、所々にある見どころについて説明をしました。ツアーでは、「小学生のみんなが声をかけてくれたら、これだけの人が集まる。これはすごいことです」「計画してくれてうれしかった」「いつもこちらが案内をしていたが、はじめて案内してもらった。うれしかった」と地域の皆さんからたくさんの感想をいただきました。子どもたちからも、「地域の方が、岩くつの中に入って楽しんでいる姿が見られてよかった」「しっかり魅力を伝えられたし、また行きたいと思ってもらえたから、目当てが達成できた」「吉津のいろんな魅力を知ることができ、地域の方に魅力を伝えることができてよかった」との感想がありました。

卒業を前に、地域の宝を地域の皆さんと一緒にめぐったことは、子どもたちにとって、とてもあたたかく貴重な体験となりました。

府中の歴史探検隊

地域の魅力を届けたい

問学校教育係 TEL 45 - 1641

魅力いっぱいリーフレット▶

3月17日と20日、一の宮桟橋の観光船のりばにて、府中小学校6年生が自作のリーフレットを観光客に配布し、地域の魅力を伝える活動を行いました。

6年生は昨年の4月から「府中の歴史探検隊」となり、文化財に関わる方の想いや願いを調べ、「文化財の魅力をより多くの人に知ってほしい」という想いから、文化財を紹介する「魅力いっぱいリーフレット」を作成。調べるなかで宮津市にくる観光客は60代～80代が多いと知ったそうで、若い人にももっと知ってもらいたいと、若い層をターゲットとして作りました。

当日は観光船から降りてくる人や、天橋立から自転車や徒歩でやってくる人にリーフレットを渡し、自分のオススメスポットと合わせて府中を紹介しました。埼玉から来たというご夫婦は「大変よくできていて、観光マップに載せてもらっても良いくらい素敵ですね」とリーフレットの感想を伝えていました。外国の方とはスマホの翻訳機能を使ってやり取りを行い、「自国では小学生でこんなに積極的には行っていない。すごいと思った」と書かれた翻訳画面を見て、お互い笑顔いっぱいになる場面もありました。

「話し合う・創る・表現する」演劇の手法を用いたワークショップ

問学校教育係 TEL 45 - 1641

▼発表の様子

3月16日、日本を代表する劇作家で、豊岡市にある芸術文化観光専門職大学の学長も務められる平田（ひらた）オリザ先生を講師として招き、宮津中学校1年生を対象に演劇ワークショップが行われました。

この演劇ワークショップには、コミュニケーション能力を培う要素がたくさんありました。特に演劇を作る中で、話し合い、結論を出し、それを伝えるというプロセスを大切にしており、合意形成を図る場面がありました。講師の説明の後、班に分かれて用意された台本をもとに、自分たちで話し合って台本のセリフをアレンジし、「こういう言い方にしたらおもしろいのでは」「この方がもっとリアリティがあるのでは」「登場人物をこのように変えたらどうだろう」など、自由な発想で相手への伝わり方なども意識しながら話し合いを進めていました。また、同じ班の中で、自分の考えと相手の考えが違うといったことが出てきた場合は、時間をかけて話し合ったり、実際に演じてみたりしながらアイディアを出し合っていました。相手が何を望んでいるかを考え、相手を理解しながら自分の考えを伝えること、こうした折り合いをつける話し合い活動がいくつもの班で見られました。

最後は、出来上がった劇を全員の前で発表。班によってキャラクター設定やセリフなど、オリジナリティのある様々な発表に会場は大いに盛り上がりました。その後は自分たちの班の振り返りやそれぞれの班をお互い評価しながら、生徒たちは表現することの楽しさや自分たちの思いを伝える難しさを感じていました。終わった後も、「もっとこうしたらよかったかも」と生徒同士で話しながら教室に戻る様子もありました。

ワークショップを受講した林（はやし）　晃汰（こうた）さんは「自分じゃない人柄を出すことが難しかった。キャラクターの設定は自分で考えたものや、みんなで考えたものもあって、こういう授業は初めてでおもしろかった」と感想を述べました。

中央公民館事業 親子自然科学講座（ESS）

問社会教育係 TEL 45 - 1642

3月18日、中央公民館事業として、親子自然科学講座（ESS）を開催しました。市内の小学4年生から小学6年生児童12名と親子5組が参加し、「スライムつくり」「段ボール空気砲実験」「まさつ力体験」を楽しみました。

スライムつくりでは、普段は触れない薬品に恐る恐る手を伸ばしていた子どもたちも、形になりだしてからは大はしゃぎ。「もっと水を足したらいいんちゃう？」など、自分たちで考えながら理想のスライムを目指して頑張りました。空気砲実験では、「私はハートの形にしてみる！」「僕は星形！」など、教科書どおりだけではなく試行錯誤を楽しみました。他にも、まさつ力体験のほか、ちょっとした科学体験もあり、身近な「科学の力」に触れた、貴重な1日となりました。

ふるさとみやづ学～高校生立志編～ 第2回　高校生から市長への提言

問社会教育係 TEL 45 - 1642

3月24日、高校生との連携協働事業「ふるさとみやづ学～高校生立志編～」の第2回を開催しました。市長と高校生の座談会を通じ、高校生が考え、実践した活動をまとめ、プレゼン・提言として、発表していただいたものです。

宮津天橋高校宮津学舎から3グループ、海洋高校から1グループの発表があり、それぞれ特色を生かしたプレゼンとなりました。（下記参照）

高校生からは「これからどんどん若者の力が必要となってくる。どうしたら自分たちが宮津を盛り上げていけるのか考えたい」「自分の地域の大事なところを振り返りながら生活していきたい」といった宮津、地域への熱い想いを感じる発言がありました。城﨑市長は「地域を知り魅力を知る。知るということは地域を好きになるきっかけとなるので、地域を知る活動はとてもうれしい。人口減少の中、選ばれるまちとなるために、市としてどういったことが出来るのかということを今日の発表や意見を通じ考えていきたい」と述べました。

発表内容

【宮津天橋高校】

①天橋生の宮津への想いの変化　～フォトコンテストの取り組みから～

宮津の人口減少や観光客の滞在時間が短いことを受けて、高校生や地域の住民が自分の気づかなかった宮津の再発見や新発見をすることと、宮津天橋高校が発信源となることをコンセプトにフォトコンテストを市と協働で実施。自分たちも含め、関わった人が地域の良さを発見でき、より関心を持つ機会となった。

②廃校を活用した地域活性化

丹後の少子化が進んでいることを知り、地域の活性化を図るため、廃校を活用したイベントを起案。高校生ならではの目線ややり方で宮津の魅力的なところを地元の方に再発見してもらい地域を盛り上げることを目標として、地元の方と協働で実践。地域の方と協力しながら企画運営することで、自分たちもまだ知らない丹後の魅力を知るとともに、来場者にも丹後の魅力を伝えることが出来た。

③府中のええとこまるっぽ知りたい！～小高連携型の歴史ツアーの企画～

「地域について知り、それを他の人たちにも伝えたい」という想いのもと、発表者も参加者も、地域の魅力を再発見することを目標に掲げ、府中小学校6年生に歴史ツアーを実践。自分たちも小学生も地域の魅力を再発見し、地元の歴史を知ることは地元の誇りにつながったと考えた。

この取り組みを受け、府中小学生がリーフレットを自作！
詳しくは　P.5 「府中の歴史探検隊地域の魅力を届けたい」　をご覧ください!!

【海洋高校】

④小・中学生集まれ！海釣り教室

宮津で出会えるたくさんの魚。海の近くに住んでいても意外に海の事を知らない子どもたちに海の事を知ってもらいたいという思いから、毎年高校で実施されるフィッシング技能コンテストに合わせた海釣り教室「ENJOY FISHING IN MIYAZU」を企画。海のすばらしさをより多くの人に知ってもらう企画を立て、実践していきたいと提案した。

株式会社 JEPLAN と包括連携協定を締結
資源循環の促進によって良好な環境を未来へ残す

問環境衛生係 TEL 45-1617

▲株式会社 JEPLAN 岩元（いわもと） 美智彦（みちひこ）氏（左）

３月 13 日、循環型社会への転換により将来へ良好な環境を引き継ぐことを目的として、宮津市と株式会社ＪＥＰＬＡＮは、「資源循環の促進等に関する包括連携協定」を締結しました。

今回の協定締結によって今後、ペットボトルをはじめとした様々な資源循環のシステムの構築や、環境教育・環境学習など市民の行動変容・意識改革に繋がる機会の創出に、連携して取り組んでいきます。

ペットボトル水平リサイクル

使用済みペットボトルから新たなペットボトルを生み出すこと。宮津市、伊根町、与謝野町、宮津与謝環境組合及び株式会社 JEPLAN のグループ会社であるペットリファインテクノロジー株式会社の５者は、令和４年８月に包括連携協定を締結し、ペットボトルの水平リサイクルを開始しています。

日本郵便株式会社と包括連携協定を締結
安全で安心なまちづくりや地域経済の活性化を図る

問情報推進係 TEL 45 - 1602

▲左から宮津郵便局長（※）西（にし） 孝夫（たかお）氏
宮津西郵便局長　赤星（あかほし） 和代（かずよ）氏
天橋立郵便局長　河嶋 洋文氏
※３月当時

３月 13 日、 日本郵便株式会社と、相互の連携を強化することにより、人的・物的資源を有効に活用して、安全で安心なまちづくりや地域経済の活性化等を図ることを目的に包括連携協定を締結しました。

これまで、郵便局員が集配業務中に発見した情報（道路損傷、倒木、空き家、不法投棄など）を提供いただくこと、地域見守り活動の協力に加えて、職場体験の受け入れや、資源循環促進等の取り組み協力、マイナンバーカードの普及促進強化、ICT を活用した見守りサービスのほか、郵便局における行政窓口機能などを検討していくこととしています。

締結に際して河嶋（かわしま） 洋文（ひろふみ） 郵便局長（天橋立）は「少子高齢化、過疎化が同時進行するなか、９局の郵便局が協定を結ぶことで、市民の皆さまの利便性の向上、安心安全に繋がるよう努めていきたい」と述べられました。城﨑市長は地域の現場情報をいち早く伝えていただいていることに感謝したうえで、「協定を機に、互いの連携を深め、安全で安心なまちづくり、住民サービスの向上に、共に力を合わせていきたい」と述べ、地域における郵便局の存在に期待を寄せました。

地域再生に向けた新たなスタート
宮津エネルギー研究所を「企業誘致エリア」へ

問企画政策係 TEL 45-1664

２月 15 日、関西電力株式会社から、長期計画停止中の宮津エネルギー研究所について、これまでの様々な観点からの幅広い検討状況を踏まえ、宮津市の発展、経済の活性化につなげていくため、「2028 年度を目途に『企業誘致エリア』として整備を進めたい」との申し出がありました。

これに対して３月２２日地元５団体※で、この間の長期計画停止が、本市の産業・経済面をはじめ、地域の衰退を招く大きな要因となったことを踏まえ、休止から 20 年が経過して、再稼働が現実的でないとされるなかで、より具体のスケジュールを定めて、早期に「再開発（企業誘致）」を進めていただくことが重要であるため、地域再生に向けた新たなスタートになるものと期待し、企業誘致による再開発について受け入れる方針を関西電力株式会社に伝えました。

また、再開発 (企業誘致) の実現に向けては、京都府においても、「京都府総合計画における産業創造リーディングゾーン」が示されているなかで、この宮津エネルギー研究所エリアを「サステナブル産業創造」をテーマとした第１弾の取り組みとしていくことを、京都府、宮津市、関西電力株式会社の３者で確認しました。

※地元５団体…宮津市、宮津市議会、宮津市自治連合協議会、宮津商工会議所、 公益財団法人宮津市水産振興財団

＜これまでの経過＞

平成元（1989）年	石油火力発電設備などを備えた研究所として関西電力株式会社が操業
平成 14（2002）年	１号機が長期計画停止に。平成 16（2004）年には２号機が長期計画停止とされ、新エネルギー等に係る種々の研究も平成 24（2012）年で打ち切り 平成 23 年以降、地元５団体で「再稼働」について再三の申し入れを実施
平成 30（2018）年 10 月	関西電力株式会社から「再開発も含めた将来像の検討」に係る申し出を受ける
平成 31（2019）年 ２月	地元５団体から「地域経済再生の起爆剤となるものと期待し、検討することを受け入れる」旨の回答書を提出
令和５（2023）年 ２月 15 日	関西電力株式会社から「宮津エネルギー研究所を令和 10（2028）年度を目途に企業誘致エリアとして整備し、誘致活動をしていきたい」との申し出を受ける
３月 22 日	地元５団体から以下の誠意ある対応を強く求める回答書を提出

回答書の主な内容

（１）京都府、宮津市及び地元自治会の意見を十分に尊重するとともに、しっかりと連携した上で進めること
（２）地元経済への貢献度が高く、先端技術を持つ企業が立地する持続可能なエリアに再生し、地域の活性化にしっかりとつなげること
また、そのための基盤整備を関西電力株式会社の負担で行うとともに、企業誘致エリアの全てに企業が立地するまで誘致活動に取り組み、企業責任を果たすこと
（３）宮津エネルギー研究所等の除却工事に伴う安全対策や騒音等の環境への配慮については、地域に不安等を与えないよう万全を期すこと

問商工係 TEL 45 - 1663

新たに２商品が認定

宮津商工会議所では、宮津市内の地域産品について、その産品の持つ地域的・文化的な背景並びに産品への品質の信頼度などを評価することにより付加価値を高め、市内事業者の収益拡大を促進することを目的に「宮津遺産認定事業」を実施しています。

このたび新たに次の２品を認定しました。（累計 17 品）

今後は、認定商品の歴史や背景など商品の優れた点をパンフレット等でＰＲしていくほか、認定事業者の方と一緒に宮津遺産認定商品の情報発信や販路拡大を進めていきます。

松葉

北前船の港町として栄えた宮津で米屋を営んでいた初代 白藤春蔵（はるぞう）が、京都市内で京菓子づくりの修行ののち明治 35 年に『白藤屋菓子舗』を創業。

創業当時から現在まで 120 年以上にわたり作り続けられる「松葉」は、伊根町産の卵、厳選した小麦と砂糖を混ぜて、一本一本、手作業で松の葉の形に成形して焼き上げられる素朴でどこか懐かしさを覚える焼き菓子。

パッケージには、表千家一茶菴（おもてせんけいっさあん） 佃 一茶宗匠（つくだいっさそうしょう）が白藤屋菓子舗のためにデザインした松並木の絵を使用。市民や観光客に喜んでもらうために、これからも変わらぬ製法を守り続ける。

問 白藤屋菓子舗（字鶴賀 2074） TEL 22-2062
料 大袋（20 本入）900 円、箱入（２本入×５パック）800 円、小袋（10 本入）500 円、２本入　150 円（全て税込）

宮津ちくわ

その昔、宮津湾には海が黒くなるほどのイワシの群れがいたことから、獲れたイワシを加工して作られたのが、全国的にも珍しいイワシ入りのちくわである。

自然環境の変化や冷凍・加工技術等の発展に合わせて、練り製品の製造工程も変化してきたが、カネヒロでは、「昔ながらの作りたてのちくわを、みなさんに食べてほしい」との思いから、新鮮な地魚を手作業で調理して練り合わせ、深夜から朝にかけて製造するなど、できる限り昔ながらの製法を守る。

問 有限会社カネヒロ（字漁師 1737） TEL 22-2987
料 参考小売価格３本入り 300 円程度（税込）

「MIYAZU 未来スペシャルアドバイザー」が誕生 新たなステージで関わりを継続

問移住定住・魅力発信係 TEL 45 - 1609

３月 21 日、これまで約２年にわたり「観光まちづくり」や「関係人口づくり」、「業務改革（ＤＸ）」等への助言、提案などに協力をいただいた MIYAZU 未来戦略マネージャー７名の期間満了に際して、今後も関係人口として本市とつながり応援いただく「MIYAZU 未来スペシャルアドバイザー」に新たに就任いただきました。

「MIYAZU 未来スペシャルアドバイザー」は、行政の抱える課題に対し、戦略マネージャーの高いスキルや豊富な経験を活かし、助言や提案などの協力をいただいたことをふまえ、本市の関係人口としてつながりの継続をお願いするとともに、皆さんの日々のご活動の中でご無理のない範囲で本市へのアドバイスなどのご協力をお願いするものです。

スペシャルアドバイザーの就任証を手渡した城﨑市長は、「一緒に汗を流していただける心強い仲間として多くの成果をあげていただいた。また、新しい風を吹き込み、職員に良い刺激をいただいたことに重ねて感謝。今後も本市の共創のまちづくりに是非お力をお貸しいただきたい」と感謝と期待を伝えました。

みんなで取り組む

エスディージーズ

あたり前の生活をこの先もずっと続けるためには、私たち一人ひとりが考え行動することが大切です。SDGs は、“誰一人取り残さない” 社会を実現する世界共通目標です。

17 の目標のうち、今月号は「目標 10」をご紹介します。

SDGs に関すること
問環境衛生係
TEL 45 - 1617

SDGs 目標 10　人や国の不平等をなくそう

世界では、性別や人種、障害などによる差別、貧富の格差など、さまざまな不平等が問題となっています。

これらの問題を解決するためには、一人ひとりの人権が尊重され、誰もが個性と能力を発揮しながら、さまざまな場面で活躍できる社会を実現していくことが必要です。

私たちのまわりには、ジェンダーの問題、いじめ問題、高齢者や障害がある人の人権など、さまざまな人権問題がありますが、これらについて、私たち一人ひとりが正しい理解と認識を深め、相手を思いやる心で、豊かな人間関係を築いていくことが重要です。

私にできる SDGs

- ▶ 個性や違いを理解し、認め合う
- ▶ いじめや差別をしない
- ▶ 困っている人を見かけたら声をかける

～ みんなが活躍する豊かなまち “みやづ” と選ばれるまち “みやづ” に向けて ～

令和５年度

当初予算

人口減少などの難局に立ち向かう
『輝く未来へのチャレンジ予算』

第７次総合計画（R3 ～ R12）の３年目として、「みんなが活躍する豊かなまち “みやづ”」に向けて【若者が住みたいまちづくりプロジェクト】、【宮津の宝を育むチャレンジプロジェクト】の２つの重点プロジェクトと５つのテーマ別戦略、及び重点事項として「環境対策」「行政 DX」「公共施設マネジメント」（施設長寿命化等）を確実に推進。

特に人口減少が続くなか、若者世代の移住・定住促進に向けて【新たな人の流れの創出】【住環境、子育て環境、教育環境の充実】【魅力ある働く場づくり】を柱とする「選ばれるまち "みやづ "」に向けた取り組みを強力に推進。

第２期行財政運営指針（R3 ～ R12）に基づき、中長期的に安定した行財政基盤の構築に向け、引き続き財政健全化の取り組みを強化するとともに、喫緊の課題である「選ばれるまちづくり」と「庁舎整備」に向けた財源確保のため、令和４年度３月補正と一体で新たな基金を造成。

問予算係　TEL 45 - 1610

当初予算比較（R4-R5）

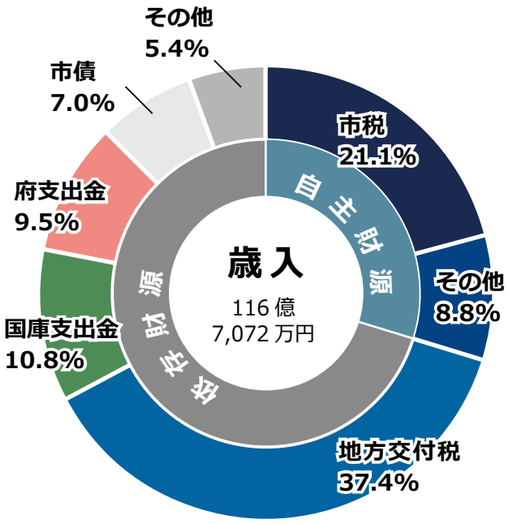
	令和４年度 予算額	令和５年度 予算額	前年度比 増減額	前年度比 増減率
一般会計	109 億 95 万円	116 億 7,072 万円	7 億 6,977 万円	7.1%
特別会計	53 億 5,153 万円	52 億 3,799 万円	△ 1 億 1,354 万円	△ 2.1%
土地建物造成事業	923 万円	923 万円	0 万円	0.0%
国民健康保険事業	20 億 1,332 万円	19 億 1,490 万円	△ 9,843 万円	△ 4.9%
後期高齢者医療	3 億 7,517 万円	3 億 9,013 万円	1,497 万円	4.0%
介護保険事業	28 億 8,744 万円	28 億 7,066 万円	△ 1,678 万円	△ 0.6%
介護予防支援事業	1,377 万円	1,252 万円	△ 125 万円	△ 9.1%
休日応急診療所事業	2,189 万円	2,272 万円	83 万円	3.8%
財産区特別会計（7会計）	3,071 万円	1,783 万円	△ 1,288 万円	△ 41.9%
公営企業会計	29 億 8,448 万円	30 億 5,865 万円	7,417 万円	2.5%
水道事業	12 億 4,666 万円	13 億 3,941 万円	9,275 万円	7.4%
下水道事業	17 億 3,782 万円	17 億 1,924 万円	△ 1,858 万円	△ 1.1%
合計	192 億 3,696 万円	199 億 6,736 万円	7 億 3,040 万円	3.8%

※千円単位を四捨五入しているため、積算が合わない場合があります。

【基金・市債残高の状況】

■■年度末基金残高（貯金）■■
・令和４年度（見込）：12 億 4,700 万円
・令和５年度（見込）：13 億 4,000 万円
※市民１人当たり８万円の貯金

■■年度末市債残高（借金）■■
・令和４年度（見込）：161 億円
・令和５年度（見込）：154 億 2,300 万円
※市民１人当たり 92 万 2,000 円の借金



【歳入の主な内容】

市　税　＋ 900 万円（R5：24 億 6,100 万円）
市民税（個人・法人）は微減。
固定資産税は新築上昇分を見込み微増。
入湯税は行動制限の緩和等による観光入込の増加を見込み増。

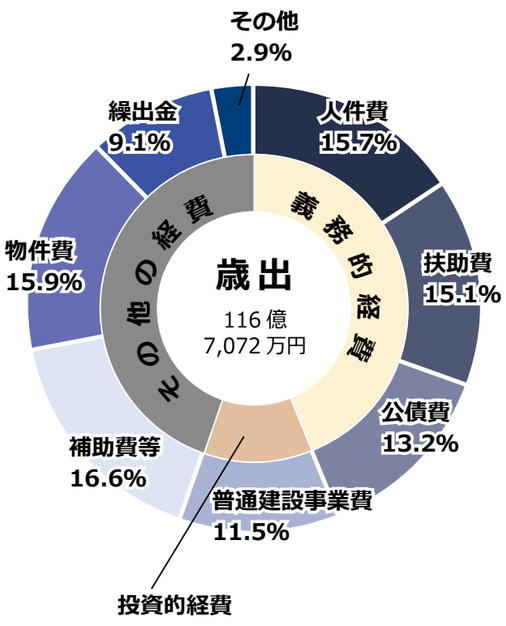
実質的な地方交付税（普通交付税＋臨時財政対策債）＋ 3,800 万円（R5：36 億 4,400 万円）
国の地方財政計画及び本市の税収見通しに基づき、
普通交付税は増、臨時財政対策債は減。

府支出金＋ 2 億 7,400 万円（R5：11 億 1,400 万円）
放射線防護施設整備（養老地区公民館）等により増。

寄附金　＋ 9,600 万円（R5：3 億 200 万円）
地域ブランドプロモーションの強化等により
ふるさと納税の増を見込む。

繰入金　＋ 300 万円（R5：1 億 9,700 万円）
財政調整基金からの繰入は４年連続で計上せず。

市　債　＋ 1 億 7,700 万円（R5：8 億 1,700 万円）
公共施設の長寿命化対策等により建設地方債が増。



【歳出の主な内容】

人件費　△ 500 万円（R5：18 億 3,800 万円）

物件費　＋ 1 億 1,000 万円（R5：18 億 5,100 万円）
公共施設に係る電気料、
ふるさと納税経費（返礼品等）により増。

補助費等　＋ 9,400 万円（R5：19 億 3,700 万円）
宮津与謝消防組合分担金、下水道事業会計繰出金等の増。
※下水道事業会計繰出金は分析上「補助費等」に区分。

投資的経費　＋ 6 億 6,300 万円（R5：13 億 4,500 万円）
公共施設の長寿命化対策等により増。

公債費　△ 3,000 万円（R5：15 億 4,300 万円）
既発債の元金償還終了、R 元頃の大型地方債の
元金償還未到来による一時的な減（R6 以降は再び増加見込み）。

繰出金　△ 300 万円（R5：10 億 6,000 万円）

「選ばれるまち」に向けた総合的な移住定住対策等の充実

３つの柱　◆新たな人の流れの創出　◆住環境、子育て環境、教育環境の充実　◆魅力ある働く場づくり

新たな人の流れの創出

関係人口から移住定住に向けた「新たな人の流れの創出」　3,500 万円

問 移住定住・魅力発信係　TEL 45 - 1609

「前尾記念クロスワークセンター MIYAZU」を核として、関係人口の創出に向けた情報発信を強化するとともに、関係人口から移住定住に向けた新たな人の流れを創出し、「選ばれるまち」づくりを推進する。

▶地域ブランドプロモーションの展開
・ふるさと納税などを通じた魅力発信など
▶前尾記念クロスワークセンター MIYAZU の運営
・都市と地域の「交流の場づくり」などの展開
▶ MIYAZU 未来デザインセンターの外部人材活用の支援
・都市部人材の活用による地元企業の経済力等の向上（人材の受け入れを支援）
▶総合的な移住相談や移住前後のフォロー体制の充実
・移住コンシェルジュサービスの展開

東京圏からの新しい人の流れの創出　100 万円

問 移住定住・魅力発信係　TEL 45 - 1609

移住に向けた潜在ニーズが大きい東京圏から宮津市への移住の流れを創出する。

▶東京圏からの移住創出に向けた支援制度の創設

移住定住政策検討に向けたニーズ調査等　50 万円

問 移住定住・魅力発信係　TEL 45 - 1609

移住希望者等の住環境確保への支援や、移住者の受入体制の強化などの検討に向けたニーズ調査等を行う。

▶ 移住定住政策の更なる充実に向けた意識調査
・市内外の若者や社会人等に対する意見交換会、アンケートの実施など

住環境の充実

結婚・子育て世帯へのすまい確保支援　1,500 万円

問 移住定住・魅力発信係　TEL 45 - 1609

人口減少に歯止めをかけるとともに、産業や地域の担い手不足の解消など地域課題の解決につなげるため、若者定住の「節目」を捉えた重点的な定住支援策を実施し、若者定住の促進につなげる。

▶新婚世帯を対象とした家賃、引越費用等への支援［新規］
・29 歳以下　600 千円 / 世帯　　・39 歳以下　300 千円 / 世帯
▶子育て世帯を対象とした住宅リフォームへの支援［充実］
・上限　1,000 千円

みやづ城東タウンリノベーション事業　2,670 万円

問 建築住宅係　TEL 45 - 1631

みやづ城東タウンのリノベーションや入居要件の拡充により、移住・定住促進を目的とした住環境を整えることで、「若者が住みやすい、選ばれるまちづくり」を推進する。

▶みやづ城東タウンリノベーション［充実］
・間取り変更、設備更新等　6 戸　・入居条件　40 歳未満の型（単身も可）　・家賃 5 万円
▶空き住戸を活用した事業所への社宅貸付等（ゼロ予算）

住宅建設促進に向けた市有土地の有効活用　ゼロ予算

問 資産活用係　TEL 45 - 1611

移住・定住を促進する観点から、居住用途に適した市有土地の売却に当たり、これまでの公募条件を見直し、住宅建設の促進を図る。

▶ 居住用途を条件にした市有土地売却に係る最低売却価格の引き下げ等

子育て環境・教育環境の充実

中学卒業・夢未来応援事業　1,300 万円

問 子育て支援係　TEL 45 - 1621

コロナ禍や、急激な物価高騰により日常生活で様々な影響を受ける中、義務教育を修了し、進学や就職など新たなステージに旅立つ中学生を応援するため、中学校等卒業生の保護者を対象に応援金を支給する。

▶中学校等を卒業する生徒の保護者を対象に、新生活に向けた応援金を支給
・支給額　中学校等を卒業する生徒１人当たり５万円

保育サービスの向上に向けて　560 万円

問 子育て支援係　TEL 45 - 1621

保育所等の在園児に対して、紙おむつ等の無償提供サービスを導入することで、保護者負担の軽減を図るとともに、保育士の負担軽減による空き時間を保育サービスの向上につなげる。

▶全就学前施設における紙おむつ等の無償提供

子育て応援！パパママのゆとり時間応援事業 255 万円

問 子育て支援係　TEL 45 - 1621

子育て中の保護者にゆとり時間（息抜き時間）を提供し、余裕をもって育児ができる環境を整えるため、子育て支援の拠点施設「にっこりあ」において託児サービスを試行し、実施に向けたニーズや課題の把握等を行う。

▶子育て支援センター「にっこりあ」で託児サービスの試行実施

妊娠時から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援と経済的支援　780 万円

問 健康増進係　TEL 45 - 1624

妊婦や子育て家庭（特に低年齢期）に寄り添い、出産・育児等の見通しを立てるための面談や継続的な情報発信等の伴走型相談支援の充実を図るとともに、妊娠届出や出生届出を行った妊婦等に対する経済的支援を一体的に実施する。

▶妊娠時から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援と経済的支援（妊娠時、出産時に各５万円給付）

学校トイレ洋式化の推進　5,800 万円

問 学校給食・施設係　TEL 45 - 1662

第２期学校施設整備年次計画に基づき、学校施設のトイレ洋式化を推進することで、子どもたちがいきいきと学び、安全・安心に学校生活が送れる教育環境を整える。

▶学校トイレ洋式化工事
・対象学校：宮津中学校

魅力ある働く場づくり

女性が働きやすい職場づくりプロジェクト　100 万円

問 人権啓発係　TEL 22 - 4622

「選ばれるまち」に向け、魅力ある働く場づくりの一環として、働く女性の活躍を支援し、男女ともに働きやすく働きがいのある事業所の増加を図る。

▶女性活躍応援塾の開催
・市内事業所の女性社員を対象とした活躍への意欲向上を図る講座等

重点 宮津の宝を育むチャレンジプロジェクト

観光振興

歴史文化を活かした観光誘客推進事業 485 万円

問観光係　TEL 45 - 1625
問社会教育係　TEL 45 - 1642

豊富な歴史文化資源を活かした観光誘客を推進するとともに、交流拠点の整備による文化交流を振興し、地域経済の活性化に資する観光まちづくりを進めるもの。

▶最先端技術を活用した歴史文化資源の発信
　・歴史文化紹介映像等を活用した youtube 等向けの投稿動画作成等
▶文化財等の観光コンテンツ化による賑わいづくり
　・旧三上家住宅の観光コンテンツ化の充実
▶北前船文化を活かしたまちづくり［新規］

大阪・関西万博 きょうとの力創出・発信事業　300 万円

問観光係　TEL 45 - 1625

令和７年度に開催される「大阪・関西万博」を、本市が誇る産業や文化、観光資源などの魅力を国内外に強くアピールし、地域の活性化につなげる絶好の機会と捉え、市内外に向けて情報発信を強化するともに機運醸成や観光誘客を推進するもの。

▶大阪・関西万博に向けた機運醸成等の実施、観光誘客の推進
　・ライトアップ等

持続可能な観光地域づくり事業　3,472 万円

問観光係　TEL 45 - 1625
問農林水産係　TEL 45 - 1626

宮津市観光戦略に基づき、「満足度の向上」「観光消費額の拡大」に向けた観光地域づくりを進めるとともに、広域自治体連携による持続可能な観光モデル市町村の形成を図り、世界から選ばれる観光地を目指す。

▶持続可能な観光地域づくりに向けた取組み
　・官民一体での「世界から選ばれる観光地」に向けた取り組み（観光 SDG ｓ国際認証取得等）
　・新しい観光コンテンツづくり
　・半農半Ｘインターンシップ（農業体験プログラム）
▶観光戦略推進に向けた外部人材の活用（３名）［充実］
▶地域おこし協力隊の配置（２名）
▶天橋立周辺の渋滞対策や海面利用の安全対策

商工業振興

美食のまちづくり推進事業　450 万円

問商工係　TEL 45 - 1663

宮津市観光戦略に基づき「食の質向上と高付加価値化による飲食率・宿泊率の向上」を図るとともに、食の魅力が幅広い分野の産業活性化につながるよう“美食のまちづくり”に向けた取り組みを進める。

▶大和学園との連携による食の魅力づくり
　・宮津の食を中心とした誘客推進（「ガストロノミーツーリズム」商品の開発等）
　・宮津の食・食文化の普及啓発

魅力ある商いづくり事業　1,396 万円

問商工係　TEL 45 - 1663

新規起業や事業承継などの創業等の取り組みや、市内事業者の物価高騰等に対応した事業継続等の取り組みを支援することで、地域経済の活性化を進める。

▶宮津の宝を育むチャレンジプロジェクト
　・次代を担う若手人材を育成する未来天橋塾の開催
　・新たなものづくり等にチャレンジする取り組みを支援するチャレンジおうえん補助金
▶創業等支援補助金 (創業、第二創業を支援)
▶物価高騰事業者緊急支援補助金（仮称）［新規］
　・事業継続、売上向上等を目指した改革などを取り組む市内事業者の活動を支援
▶商店街活性化事業支援［新規］

重点 若者が住みたいまちづくりプロジェクト

学校教育

宮津の新たな学び創造事業　643 万円

問学校教育係　TEL 45 - 1641

「明日の宮津を創り上げる人間性豊かな子どもの育成」を目指して、「質の高い学力・たくましい身体の育成と教育環境の充実」「夢や志、豊かな感性を持った人づくり」「地域と一体となった学校づくり」を推進する。

▶コミュニケーション教育の推進［新規］
　・モデル校（宮津小学校・宮津中学校）における演劇ワークショップ授業の実施等
▶算数学び定着サポーターの配置
▶オールイングリッシュ授業の導入［新規］　ほか

地域コミュニティ

農山漁村コミュニティ活性化事業　271 万円

問農林水産係　TEL 45 - 1626
問農業委員会事務局　TEL 45 - 1645

農業の担い手が減少する中、生産者が効率的に営農できるよう、将来目指すべき姿を明確化する「地域計画」を集落ごとに策定し、農地の集積・集約化を進める。

▶地域計画の策定に向けた集落支援員の配置
　・地域計画 :「人・農地プラン」（農地の今後の在り方まで定めたもの）に農用地区域とその利用者を明確化した「目標地図」を新たに加えた計画
▶新たな担い手受入体制構築支援
　・農村の紹介書の作成や就業者の世話人の配置に係る補助

市民協働

高校・大学・地域連携推進事業　210 万円

問 移住定住・魅力発信係　TEL 45 - 1609

市内の高校・事業者と大学との連携を強化し、市内の高校の魅力向上につなげるとともに、将来のみやづを担う人材育成を図るほか、大学との連携による地域の課題解決に向けた取り組みを推進する。

▶ MIYAZU クロスキャンパス事業の展開
　・京都府立大学と市内高校との交流創出や大学を体感できる取り組み
　・市内高校と事業者等の連携による課題解決型人材の育成
▶大学・地域連携プロジェクト事業の展開
　・地域課題解決に向けた調査研究に係る経費を大学へ支援

広 告　※広告内容など市が推奨するものではありません。

原油価格・物価高騰対策

物価高騰下での給食費高騰対策支援　398 万円

急激な物価高騰により給食食材が高騰する中、保護者負担の増加を軽減するため、給食費の物価高騰に係る増額分の支援を行う。

▶物価高騰の影響により値上がりした給食費（食材費）の保護者負担軽減に向けた緊急支援

問子育て支援係　TEL 45 - 1621
問学校給食・施設係　TEL 45 - 1662

環境対策

脱炭素社会の構築

持続可能な環境づくり推進事業 5,308 万円

環境基本計画に基づき、再生可能エネルギーの利用促進など、脱炭素社会の構築に向けた取り組みを進める。

▶再生可能エネルギーの普及・活用に向けた実証・調査等
- 再生可能エネルギーを活用したエコ観光地づくり
- 温泉熱等を活用した観光地づくり
- 公共施設への再生可能エネルギーの導入と脱炭素社会の理解促進

問環境衛生係　TEL 45 - 1617
問企画政策係　TEL 45 - 1664
問観光係　TEL 45 - 1625

自然環境の保全

美しく豊かな阿蘇海推進事業　60 万円

「美しく豊かな阿蘇海をつくり未来につなぐ条例」に基づき、市民、地域活動団体、事業者及び行政等が一体となって、阿蘇海水域及び周辺環境の保全に取り組む。

▶美しく豊かな阿蘇海をつくり未来につなぐ条例に基づく取り組みの推進
- 「阿蘇海の日」事業負担金［充実］
- 阿蘇海漂着ごみ回収

問環境衛生係　TEL 45 - 1617

ごみの減量・資源化

ごみの減量・資源化促進事業　502 万円

プラスチック等資源循環の促進等に関する条例及び環境基本計画に基づき、廃棄物等の排出抑制や循環資源の再資源化などの促進を図る。

▶ごみの減量化・資源化に向けた取り組み
- 廃棄物減量推進審議会の開催
- ごみの減量化・資源化の実証と環境教育の推進［充実］

問環境衛生係　TEL 45 - 1617

行政 DX

行政 DX の推進　2,618 万円

デジタル技術の活用により、市民生活の利便性の向上や地域課題解決につなげるとともに、市役所業務の効率化・高度化を図る。

▶ DX 計画推進に向けた外部人材の活用（２名）［新規］
- CIO 補佐官（DX 化の責任者である副市長の補佐）、庁内エンジニア（庁内システム等の管理）

▶市役所窓口サービス等の高度化・向上の取り組み
- 公式 LINE 充実による行政情報の発信力強化（防災情報発信の重層化など）［新規］

▶内部事務効率化に向けた取り組み
- ビジネスチャットの導入等［新規］

問情報推進係　TEL 45 - 1602
問消防防災係　TEL 45 - 1605

公共施設マネジメント（施設長寿命化等）

庁舎のあり方検討の推進　1 億 51 万円

市民アンケート、市民会議の提案等を踏まえ、庁舎の基本構想等の検討に着手するとともに整備経費の積立を開始する。

▶庁舎整備に係る基本構想等の検討
▶庁舎整備に向けた計画的な基金造成［新規］
- 造成額　令和５年度当初予算 3,000 万円
  令和４年度３月補正予算 7,000 万円

問情報推進係　TEL 45 - 1602

立体駐車場長寿命化対策　1 億 900 万円

建設時から 26 年程度経過し劣化が進んでいることから、施設の長寿命化対策を実施し、利用者の安全性の確保と利便性の改善を図る。

▶立体駐車場（まちなか地域振興拠点施設）
- 長寿命化工事（R5 ～ R7 を予定）

問商工係　TEL 45 - 1663

安全・安心に生活でき、環境にやさしいまちづくり

社会基盤・防災減災

道路新設改良事業　1 億 2,853 万円

道路ストック点検、橋梁長寿命化修繕計画及び通学路交通安全プログラムに基づき、施設の計画的な整備・修繕や長寿命化を図り、安全で安心して暮らせる快適な生活環境をつくる。

▶通学路安全対策、橋梁長寿命化対策、法面等対策

問土木係　TEL 45 - 1629

河川整備事業　7,900 万円

地域住民が安全・安心に生活できるよう、頻発する滝馬周辺地域の浸水被害の軽減を図るため、宮津市国土強靭化地域計画に基づき、災害に強い河川の整備を進める。

▶滝馬川河川整備
▶札場川設計委託

問土木係　TEL 45 - 1629

原子力災害住民避難体制の構築　2 億 9,200 万円

原子力災害時に養老・日ケ谷地区が孤立化した場合に備え、一時的に要配慮者が安全に屋内退避できるよう、養老地区公民館を一時屋内退避施設とする。

▶養老地区公民館の放射線防護施設整備

問消防防災係　TEL 45 - 1605

環境

新し尿処理施設の整備　6,650 万円

し尿、浄化槽汚泥の衛生処理機能の安定を図るため、新し尿処理施設（下水道希釈投入施設）の早期整備を推進する。

▶新し尿処理施設整備に係る詳細設計
▶現し尿処理施設の一部機能移設に係る詳細設計

問施設整備係　TEL 45 - 1634
問環境衛生係　TEL 45 - 1617

森林管理事業　690 万円

適切に経営管理されていない森林について、森林経営管理法に基づき、適切な森林管理を行い、森林の持つ多面的機能の発揮に資する。

▶森林環境譲与税基金を活用した適切な森林管理
- 経営管理権集積計画策定に向けた取り組み

問産業基盤係　TEL 45 - 1627

ふるさとを大切に学びを深めるまちづくり

社会教育

上宮津地区公民館の移転整備　1億3,000万円

上宮津地区公民館を旧上宮津小学校校舎に移転整備し、生涯学習及び住民活動の基盤整備を行うことにより、多様な学習機会を創出するとともに、地域コミュニティの活性化を図る。

▶上宮津地区公民館移転整備

問社会教育係　TEL 45 - 1642

文化・スポーツ振興

文化庁京都移転を契機とした文化創造・発信事業　300万円

文化庁の京都移転を契機に「豊かな心と体が育まれる文化芸術のまち」の実現を目指し、地域の文化活動と連携し、市民が文化を身近に感じ関心が持てる機会となる事業を展開する。

▶文化庁京都移転記念事業
　・音楽を中心とした文化イベントの開催
▶文化庁京都移転記念フォーラムの開催
▶子ども学芸員養成講座の開催
　・小学生を対象にした学芸員体験の実施

問文化スポーツ振興係　TEL 45 - 1607
問社会教育係　TEL 45 - 1642

３月補正予算（一般会計）３億3,116万円

３月に計上した補正予算をお知らせします

原油価格・物価高騰対策として、公共交通事業者への支援を行う「経営支援対策」、新型コロナウイルス感染症対策として学校、保育所等の「感染防止対策」を行うほか、民間資金等の活用による島崎・浜町エリアの活性化に向けた可能性調査や、「選ばれるまち」に向けた総合的な移住定住対策等の充実、除雪経費等の追加及び、今後の庁舎整備に向けた財源確保のための基金造成などを行うもの。

宮津の宝を育む チャレンジプロジェクト

島崎・浜町ウォーターフロントエリア民間資金等活用事業　750万円

日本三景天橋立を臨む眺望に優れ、アクセスも良い「島崎・浜町ウォーターフロントエリア」の公共施設や未利用公的不動産において、民間資金等の活用を進め、地域経済の活性化を図る。

▶民間資金等の活用による島崎・浜町エリアの活性化に向けた可能性調査（令和４年度事業を踏まえ調査対象エリア拡大）

問資産活用係　TEL 45 - 1611

「選ばれるまち」に向けた総合的な移住定住対策等の充実

子ども若者未来応援基金の造成　1億5,278万円

▶若者世代をターゲットにした「選ばれるまち」の取り組み強化に向けた基金造成

問 移住定住・魅力発信係　TEL 45 - 1609

公共施設マネジメント（施設長寿命化等）

庁舎整備基金の造成　7,000万円

▶庁舎整備に向けた基金造成

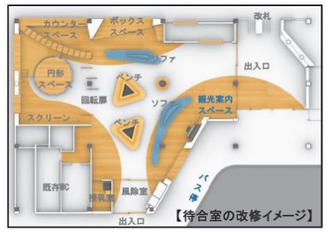
問情報推進係　TEL 45 - 1602

公共交通

宮津駅開業100年に合わせた長寿命化対策と待合室の利用環境改善　6,900万円

令和６年の宮津駅開業100年に合わせ、建設時から30年を越えて劣化が進んでいるターミナルセンターの長寿命化対策と待合室の利用環境改善を一体的に行い、駅本体の安全性向上及び、駅利用者の利便性・満足度の向上を図る。

▶宮津駅（ターミナルセンター）の長寿命化対策と待合室の利用環境改善



問企画政策係　TEL 45 - 1664

健康でいきいきと幸せに暮らせるまちづくり

地域福祉

社会福祉協議会活動推進事業　1,771万円

宮津市社会福祉協議会が行う地域福祉活動の活性化及び運営支援を行うことで、市民福祉の向上を図るほか、令和５年９月末の大型ごみの個別収集の廃止に伴い、大型ごみの処分が困難な高齢者等に対し同協議会が行う大型ごみ個別収集事業への支援を行う。

▶社会福祉協議会が行う社会福祉活動の支援
▶大型ごみ個別収集事業の支援［新規］

問地域福祉係　TEL 45 - 1618

健康・医療

持続可能な地域医療・健康づくり推進事業　862万円

将来にわたり安心して医療を受けられる環境の維持、健康寿命延伸のため、健康医療に係る研究・分析、デジタル技術を活用したオンライン診療を実施し、持続可能な地域づくりを目指す。

▶医療車両を活用したオンライン診療導入
▶健康寿命の延伸と新たな医療提供体制のあり方についての北部医療センター等との協働研究

問健康増進係　TEL 45 - 1624

福祉医療人材育成

医療技術職確保支援事業　180万円

地域の中核医療機関である「京都府立医科大学附属北部医療センター」における医療技術職員が慢性的に不足する中、その人材確保を支援し、質の高い医療の提供を図る。

▶北部医療センターに医療技術職として採用された者に対する奨学金返済支援

問健康増進係　TEL 45 - 1624

広告　※広告内容など市が推奨するものではありません。

～宮津副市長に就任～

副市長　今井（いまい）　真二（しんじ）　【再任】

任　期：令和５年４月１日から令和９年３月 31 日まで

令和５年度　人事異動と市役所組織

問 職員係　TEL 45 - 1603

人事異動の概要

課長級の異動　部署再編等による形式異動を除く

新　任	氏　名
総務部総務課長	古 澤　武 夫
企画財政部企画課若者定住推進担当課長	小 池　康 文
企画財政部企画課 文化・スポーツ総括担当課長	河 原　哲 也
市民環境部税務・国保課長	橋 本　一 郎

新　任	氏　名
産業経済部付課長 【海の京都ＤＭＯ天橋立地域本部派遣】	藤 原　健 二
産業経済部農林水産課長	中 村　善 之
議会事務局議事調査課長	井 上　晴 登
教育委員会事務局学校教育課参事兼指導主事	井 上　裕 介
監査委員事務局長	田 中　修 二

係長級の異動　部署再編等による形式異動を除く

新　任	氏　名
総務部総務課総務秘書係長	大 塚　由 晃
総務部総務課課長補佐兼情報推進係長	上 山　直 仁
総務部消防防災課課長補佐兼消防防災係長	千 阪　季 成
企画財政部企画課移住定住・魅力発信係長	徳 澤　雅 仁
企画財政部企画課文化スポーツ振興係長	矢 野　由美子
企画財政部財政課予算係長	福 田　啓 介
市民環境部市民環境課課長補佐 兼環境衛生係長	大 和　陽 三
健康福祉部社会福祉課地域福祉係主任専門員	小 谷　洋史己
健康福祉部社会福祉課障害福祉係主任専門員	牧 野　有 希
健康福祉部社会福祉課課長補佐 兼生活支援係長	柴 田　俊 光

新　任	氏　名
健康福祉部健康・介護課健康増進係長	後 藤　大 智
産業経済部商工観光課商工係長	松 本　敏 裕
産業経済部農林水産課農林水産係長	柴 山　健太郎
産業経済部農林水産課農林水産係主任専門員	角 野　整
建設部土木管理課課長補佐兼建設総務係長	安 達　仁 和
建設部都市住宅課建築住宅係主任専門員	黄 前　佳 之
建設部都市住宅課建築住宅係主任専門員	瀬 野　理 砂
会計課課長補佐兼会計係長	松 本　隆 幸
教育委員会事務局学校教育課 学校給食・施設係長	山 本　隆 教

道の駅からお届け

最終号

みやづ旬の幸レシピ

監修：宮津市管理栄養士

2019 年４月号から掲載していた、「みやづ旬の幸レシピ」。
旬の食材はおいしいだけでなく、栄養価も高く嬉しいことがいっぱい！
おうちでもチャレンジしていただけるレシピをご紹介してきました。
「みやづ旬の幸レシピ」は 2023 年３月号 vol.48　を持って終了し、
来月からは新しいレシピのコーナーを開始します！

旬の幸レシピ、宮津市食生活改善推進員の活動及びレシピ紹介のほか、生活習慣病を予防するためのレシピ【MIYAZU　Health-Recipe】、【大人のごはんから取り分け離乳食レシピ】などたくさんのレシピを公開中！
ぜひ挑戦してみてください★

▼食の健康づくり

鰆のムニエル人参ソース・たけのこサラダ（2019.4月号）

春のミモザサラダ（2020.4月号）

5月号から新コーナーSTART!

いきいき健康レシピ

健康づくりは日々の食事から！
健康レシピや宮津市食生活改善推進員の紹介を行う予定です！
お楽しみに！！

もぐもぐレシピ

宮津市の学校給食レシピを紹介！
学校で食べた美味しい給食をぜひご家庭でも！

広 告　※広告内容など市が推奨するものではありません。

（公益社団法人）宮津与謝広域シルバー人材センター

60 歳以上の健康で働く意欲のある方、お気軽にお電話下さい！

☎（0772）25-1560

〒626-0041 宮津市字鶴賀 2174 番地の１

会員募集中

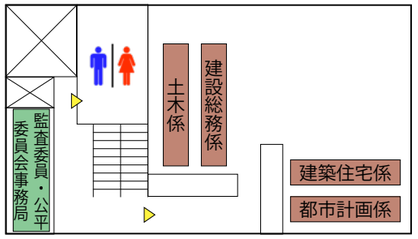
私達と一緒に働きませんか

高齢者活躍人材確保育成事業　【京都労働局委託事業】

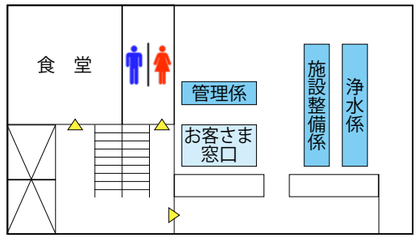
部署の配置

本館　南棟

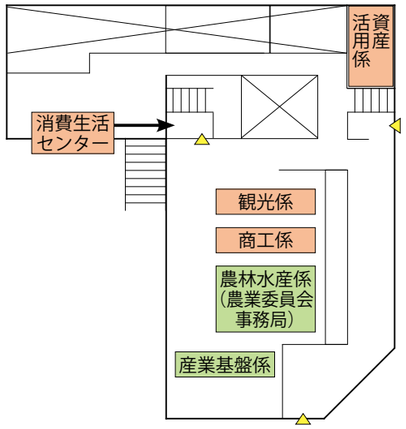
3階



2階

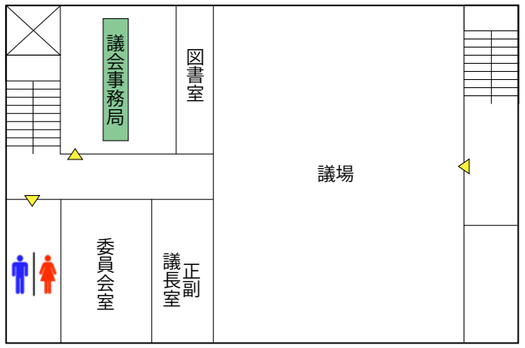


別館１階

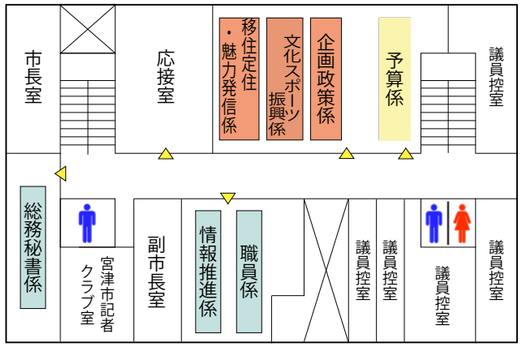


本館

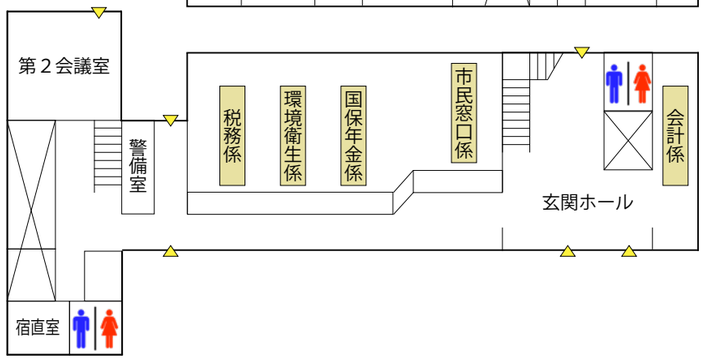
4階



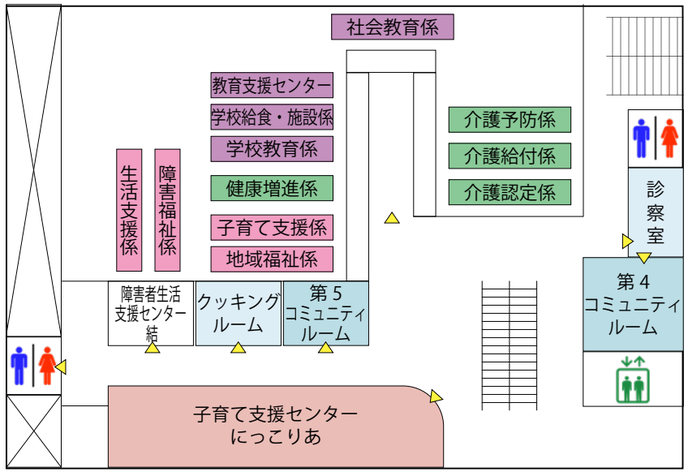
3階



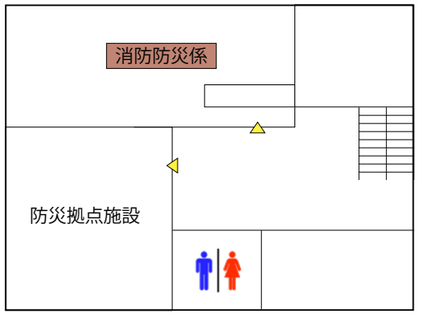
1階



宮津阪急ビル４階



防災拠点施設２階



各係の職務内容

部・課	係		主な仕事の内容	執務室
総務部総務課	総務秘書係	45-1604	条例等審査、秘書、姉妹友好都市	本館３階
	情報推進係	45-1602	行政デジタル化、自治会、統計、文書収受発送	
	職員係	45-1603	職員の給与、勤務条件、研修、福利厚生	
総務部消防防災課	消防防災係	45-1605	防災、消防団活動	宮津分署２階
企画財政部企画課	企画政策係	45-1664	総合計画の推進、広域行政、世界遺産登録総合調整、公共交通、市民協働、地域情報化	本館３階
	移住定住・魅力発信係	45-1609	関係人口創出、移住・定住、空家対策、シティプロモーション、広報広聴、ふるさと納税	
	文化スポーツ振興係	45-1607	文化スポーツの総括・振興、海の活用	
企画財政部財政課	予算係	45-1610	予算編成、財政計画	
	資産活用係	45-1611	公共施設マネジメント、入札参加者の資格審査、工事の入札・請負契約、市有財産管理	別館１階
市民環境部 市民環境課	市民窓口係	45-1614	戸籍、住民票、印鑑登録、マイナンバーカード	本館１階
	環境衛生係	45-1617	SDGs 推進、脱炭素社会、資源循環、自然環境、ごみ・し尿・浄化槽、墓地・火葬場	
	人権啓発係	22-4622	人権啓発、男女共同参画、交通安全、犯罪被害者等支援、市民相談	杉末会館（万年 1100）
市民環境部 税務・国保課	税務係	45-1612	市民税、軽自動車税、固定資産税、都市計画税	本館１階
	国保年金係	45-1616	国民健康保険、国民年金、後期高齢者医療	
産業経済部 商工観光課	商工係	45-1663	商工業の振興、農水商工観連携、企業誘致、新産業の創出、雇用・労働、消費者生活、市街地の活性化	別館１階
	観光係	45-1625	観光施策、観光資源の保護・開発、市営駐車場、海水浴場	
産業経済部 農林水産課	農林水産係	45-1626	農業・林業・水産業・畜産業の振興、担い手育成、農用地区域、有害鳥獣対策	
	産業基盤係	45-1627	農業・林業・水産業の基盤整備、漁港の維持管理	
建設部土木管理課	建設総務係	45-1628	市道の認定・変更、除雪、地籍調査	本館南棟３階
	土木係	45-1629	道路、内水対策、河川水路工事の調査、設計、施工	
建設部都市住宅課	都市計画係	45-1630	景観、都市計画、都市公園	
	建築住宅係	45-1631	市営住宅、建築基準法関係	
建設部上下水道課	お客さま窓口	45-1633	上下水道の使用、料金に関する問い合わせ	本館南棟２階
	管理係	45-1635	企業予算の編成、経営戦略	
	施設整備係	45-1634	配水施設の維持・改良、下水道施設の維持・改良	
	浄水係	45-1637	浄水場の維持・改良、水質の管理・検査	
会計課	会計係	45-1638	現金の出納及び保管	本館１階
議会事務局議事調査課	議事調査係	45-1639	議会の運営、記録	本館４階
監査委員・公平委員会事務局		45-1644	財務及び事務執行の監査、検査	本館南棟３階
選挙管理委員会事務局		45-1602	選挙の執行、選挙人名簿の調製等（情報推進係が兼務）	本館３階
農業委員会事務局		45-1645	農地の売買・貸借・転用、形状変更、農地相談	別館１階
健康福祉部 社会福祉課	地域福祉係	45-1618	地域福祉、日赤・共同募金、民生委員活動、福祉医療	宮津阪急ビル４階
	子育て支援係	45-1621	児童福祉、児童手当、保育所、家庭相談	
	障害福祉係	45-1622	障害者、戦傷病者、難病患者等の福祉	
	生活支援係	45-1623	生活保護、生活困窮者自立支援、行旅死亡人	
健康福祉部 健康・介護課	介護給付係	45-1619	介護保険の運営	
	介護認定係	45-1676	介護認定、介護保険料	
	介護予防係	45-1620	地域包括支援センター（高齢者の総合相談、介護予防）	
	健康増進係	45-1624	地域医療、予防接種、健診、保健指導	
教育委員会事務局 学校教育課	学校教育係	45-1641	学校教育行政の政策・調整、児童生徒等の就学、教育支援センター（こころのまど）	宮津阪急ビル４階
	学校給食・施設係	45-1662	教育施設建築管理、施設使用料、学校給食	
教育委員会事務局 社会教育課	社会教育係	45-1642	社会教育、文化財保護、世界遺産登録調査研究	

新型コロナウイルスワクチン情報

問健康増進係 TEL 45-1624

令和５年度も「自己負担なし（無料）」で新型コロナワクチンの接種が受けられます

令和５年３月末をもって終了を予定していた新型コロナワクチンの接種期間が延長されています。
それぞれの接種について以下のとおり接種を進める予定ですので現時点での情報をお知らせします。

【問い合わせ先】平日：9:00 ～ 17:00
問新型コロナワクチン接種コールセンター　TEL 45-1262　（６月 12 日以降問健康増進係 TEL 45-1624）

初回接種の方　令和６年３月 31 日まで

12 歳以上

接種医療機関　**宮津武田病院** TEL **22-2157**（直接申し込みください）
使用するワクチン：ファイザー社製ワクチン（m-RNA ワクチン）
武田社製ワクチン（組換えタンパクワクチン）

※ファイザー社製ワクチンの在庫が切れるか、使用期限が切れ次第、武田社製ワクチンに切り替えます。現時点で初回接種に使用できるファイザー社製等他のワクチンの国からの供給は示されていません。

５歳～ 11 歳

生後６か月～４歳

使用するワクチン：ファイザー社製ワクチン
【接種申し込み】問新型コロナワクチン接種コールセンター

オミクロン株対応ワクチン　未接種の方

使用ワクチン：ファイザー社製ワクチン（オミクロン BA.4/5）
※５月８日以降は追加接種の対象者が 65 歳以上などに限定されますので、
まだ**オミクロン株対応ワクチン**を接種されていない方はこの期間内での接種を検討ください。

12 歳以上

令和５年５月７日まで

接種医療機関　**宮津武田病院** TEL **22-2157**（直接申し込みください）
※接種予定日：４月 28 日（金）17 時から
５月　６日（土）９時 30 分から

５歳～ 11 歳

令和５年８月 31 日まで

【接種申し込み】問新型コロナワクチン接種コールセンター
※基礎疾患等を有する方は、５月８日から８月 31 日までの期間中に直近の接種から３か月を空けて２回目のオミクロン株対応ワクチンを接種することができます。

令和５年春開始（追加接種）

令和５年５月 15 日～８月 31 日

初回接種（１・２回目）を終了し、直近の接種から３か月以上経過し、次の①から③のいずれかに該当する方
※期間中は対象者以外の方は接種できませんのでご注意ください。

① 65 歳以上の方　接種券が届きます（５月８日頃発送）
間違い接種を防止するため、接種券一体型予診票の色をラベンダー色からもえぎ（黄緑）色に変更

※これまでに発行したラベンダー色の接種券一体型予診票は使用できませんので、破棄をお願いします

② ５歳～ 64 歳で基礎疾患等を有する方　申請により接種券発行
③ 医療従事者や高齢者施設等従事者　申請により接種券発行

【接種券発行方法】平日：9:00 ～ 17:00
問新型コロナワクチン接種コールセンター　TEL 45-1262
（６月 12 日以降問健康増進係 TEL 45-1624）

◀【接種券発行申請】WEB 申し込みも可能

※５歳～ 11 歳の方は電話で申し込みください

集団接種　5/21 開始
モデルナ社製ワクチン（オミクロン BA.4/5）

個別接種　5/15 開始
ファイザー社製ワクチン（オミクロン BA.4/5）を使用し、在庫がなくなり次第モデルナ社製ワクチン（オミクロン BA.4/5）を使用

宮津市ホームページ
その他予約方法や接種医療機関などの詳細は、接種券一体型予診票に同封のチラシまたは宮津市 HP をご覧ください。

これまでオミクロン株対応ワクチンの接種は１人１回でしたが、上記対象者のみ、接種期間中に１回のオミクロン株対応ワクチンを接種できます。

令和５年秋開始（追加接種）

令和５年９月１日～令和５年 12 月 31 日（予定）

５歳以上で初回接種を終えた希望するすべての方を対象に、期間中に１人１回の追加接種を行う予定です。接種するワクチンや接種医療機関、接種券一体型予診票の送付時期等は未定です。詳細が決まり次第お知らせします。

表彰

【日本赤十字社献血功労表彰】

大和リゾート株式会社
HOTEL & RESORTS KYOTO MIYAZU 様

献血活動を 15 年以上続けていることが評価され、銀色有功賞を受賞されました。

～お世話になります～

行政相談委員

※任期：令和５年４月１日から令和７年３月 31 日まで

【行政相談委員の仕事】
行政相談委員は、総務省から委嘱を受けた民間のボランティアです。市民と行政とのパイプ役として、行政に対する苦情や意見、要望を受け、その問題の解決や実現を図る業務を行います。
毎月第３金曜日に市民困りごと相談（人権・行政相談）を開設しています。お困りのことがありましたら、ご相談ください。（要申込）

井戸本（いどもと） 守（まもる）さん
（大島）

藤田（ふじた） 智子（ともこ）さん
（喜多）

寄贈ありがとうございました

◇放課後児童クラブのため

それぞれ 10 万円相当の玩具や図書
※のびのび放課後児童クラブ（４か所）に寄贈

宮津ライオンズクラブ
会長　三野（みつの） 孝行（たかゆき）さん

◇地域の子どもたちのため

乳児用ソフト遊具
※宮津市子育て支援センターにっこりあに寄贈

国際ソロプチミスト宮津
会長　小牧（こまき） 弘美（ひろみ）さん

◇図書充実のため

図書（５２冊）※児童書（大型絵本・絵本・読物）
※図書館に寄贈

国際ソロプチミスト宮津
会長　小牧（こまき） 弘美（ひろみ）さん

第四十七巻

松籟 ―市長雑感―

令和５年度の市政を運営していくための当初予算について、先般行われた３月定例会でご審議をいただき可決いただきました。予算の中では人口減少などの難局に立ち向かう『輝く未来へのチャレンジ予算』と銘打（めい）ち、特に若者世代をターゲットにした「新たな人の流れの創出」「住環境、子育て環境、教育環境の充実」「魅力ある働く場づくり」を柱とする「選ばれるまち　みやづ」に向けた総合的な移住定住対策を強力に推し進めることとしております。その実現のためには市民の皆さまと共にまちを創り上げていく『共創』が重要であると思っています。夢と希望があふれ住み続けられる明るく豊かな宮津づくりを共に進めてまいりましょう！今年度もよろしくお願いいたします。

あれっと思ったら、まずは相談

～違法に不用品回収を行う事業者に注意！～

インターネットやチラシ等で不用品回収業者の広告をよく見かけるようになりましたが、産業廃棄物処理業の許可のみで、必ずしも一般廃棄物処理業者の許可業者とは限りません。
近隣市町で「作業終了時に高額な請求をされた」「詰め放題プランなのに荷台の高さまでしか載せられない」「クーリング・オフできないと書かれた書面にサインをさせられた」「料金が想定外で内訳が分からない」などのトラブルが見受けられます。
廃棄物の収集・運搬は、市区町村から一般廃棄物処理業の許可又は委託を受けた事業者しか行うことはできません。トラブル回避には回収を依頼する前に、市区町村に問い合わせをして複数社から見積もりを取りましょう。
不安に思ったことやトラブルにあった場合は消費生活センターにご相談下さい。

問 宮津与謝消費生活センター　TEL 22-2127
問 消費者ホットライン　TEL 188

人権の窓　～こども基本法～

「こども基本法」が、令和５年４月１日に施行されました。
少子化が進み、子どもの総数は減少していますが、児童虐待や若年層の自殺の増加、不登校の深刻化など、現代は子どもが生きづらい世の中になっているように思います。
障害者には「障害者基本法」、女性には「男女共同参画社会基本法」という法律がありますが、子どもに関する法律は「児童福祉法」「少年法」等はあるものの、これまでこどもの権利を定める基本の法律がありませんでした。
この法律の基本理念の概要は、以下のとおりです。

① 全てのこどもが個人として尊重され、基本的人権が保障されて差別的な扱いを受けることがないようにすること
② 全てのこどもが適切に養育され、生活を保障されて愛され、保護される等の福祉に係る権利が保障されるとともに、教育を受ける機会が等しく与えられること
③ 全てのこどもが、年齢や発達の程度に応じて意見を表明する機会、多様な社会的活動に参画する機会が確保されること
④ 全てのこどもが年齢や発達の程度に応じ、意見が尊重され、最善の利益が優先して考慮されること
⑤ こどもの養育は家庭を基本とし、十分な養育の支援・家庭での養育が困難なこどもの養育環境の確保
⑥ 家庭や子育てに夢を持って子育てに伴う喜びを実感できる社会環境の整備をすること

「こども家庭庁」も設置され、虐待やいじめ、それに子どもの貧困などに幅広く対応し、子どもの安全で安心な生活環境の整備に関する政策を推進するとしています。

問社会教育係　TEL 45-1642

おしらせ

5月3日（水・祝）は「憲法記念日」です ～5月1日（月）から5月7日（日）までは「憲法週間」～

憲法記念日は、日本国憲法の施行を記念し、1948年（昭和23年）に国民の祝日と定められました。幸せに暮らしていくために、日本国憲法の意義を再確認しましょう。＜３つの原則＞国民主権・平和主義・基本的人権の尊重

問人権啓発係TEL 22-4622

春の全国交通安全運動の実施 ～5月11日（木）～5月20日（土）～

交通事故をゼロに出来るよう、歩行者、自転車利用者、ドライバーの誰もが交通ルールやマナーを守りましょう。

【運動スローガン】　さわやかに　笑顔で合図　ゆずり合い

問人権啓発係TEL 22-4622

●軽自動車税の納付期限は５月１日です

４月中旬に市から送付する納付書で、納付期限までに必ず納付してください。また、口座振替納付の方は、納税通知書でお知らせする額を令和５年５月１日（月）に、指定の口座から引き落としますので預金残高の確認をお願いします。口座振替確認後、二輪の小型自動車（総排気量250ｃｃ超）の所有者の方には５月中旬に納税証明書を送付します。それまでに車検等で納税証明書が必要な方は、令和４年度証明書の有効期限を５月15日まで延長して発行できますので、税務係の窓口にお越しください。

※令和５年１月から軽自動車税納税確認システム（軽JNKS）が導入されたことに伴い、二輪の小型自動車以外の方は納税証明書の提示が不要となりました問税務係TEL 45-1612

●自動車税の納付期限は５月31日です

納期限までに、お近くの金融機関、コンビニエンスストアもしくは、京都府の納税窓口で納付してください。便利なキャッシュレス納付も是非、ご利用ください問京都府丹後広域振興局税務課TEL 62-4303

●令和５年度身体障害者等自動車税減免申請について

【受付場所】京丹後市峰山町丹波855

【受付期間】～５月31日（水）（土日祝日を除く）

※既に減免を受けておられ、内容に変更がない場合の手続きは不要です。

※６月１日以降に申請をされますと、申請月の翌月からの月割り減免となりますのでご注意下さい問京都府丹後広域振興局税務課TEL 62-4303

●日本赤十字社活動資金（募金）のお願い

日本赤十字社は、国内外で、災害の救護、医療･血液事業、赤十字ボランティアなどさまざまな人道的活動を行っています。このような事業・活動は、皆様方からお寄せいただく会費や寄付金を財政基盤としており、本年も５月を赤十字運動月間として、全国一斉に活動資金（募金）の募集運動が展開されます。

日時 ４月20日(木)～６月30日(金)※期間終了後も通年受付をしております。内募金方法:口座振込(二次元コード読込)か地域福祉係へご持参ください。問地域福祉係TEL 45-1618

●宮津市海洋つり場の営業開始のお知らせ

日時 ４月21日（金）～11月27日（月）毎週金・土・日・月・祝 7：00～16:30（※５月～９月は17：30まで）料釣りをする人1,100円（小中学生550円）、釣りをしない人220円（小中学生110円）※幼児無料

その他は宮津市海洋つり場ホームページをご覧ください。問宮津市海洋つり場指定管理者TEL 22-8150(営業日のみ)

●ゴールデンウィーク期間中の水道の開閉栓について

ゴールデンウィーク期間中（４月29日～４月30日、５月３日～７日）は、水道の開閉栓等の業務を行いません。

４月28日、５月１日、２日、８日に水道の開閉栓が必要な場合は、４月26日（水）までに窓口にてお手続きをお願いします。問上下水道課お客さま窓口TEL 45-1633

●精神保健福祉相談日

京都府丹後保健所では精神科医による相談日を開設しています。

所丹後保健所：５月25日（木）

宮津総合庁舎別棟：５月９日（火）いずれも14時～内対眠れない日が続く、ひきこもり、うつ、不安、イライラ、興奮等の状態や認知症、依存症、思春期等の特有な精神的問題などでお困りの方、気軽にご相談ください。（事前予約必要）問丹後保健所福祉課児童・障害係TEL 0772-62-4302

●交通遺児奨学金等の支給申請

京都府では、交通事故により親等を亡くされた方々の健やかな成長を願って奨学金等を支給しています対府内に居住する陸・海・空の交通事故により親等を亡くされた乳幼児・小学生・中学生・高校生の方等受５月31日(水)までに申請要問京都府安心・安全まちづくり推進課TEL 075-414-5076

●令和５年度固定資産税に係る縦覧帳簿の縦覧のお知らせ

日時 ５月31日（水）8:30～17:15まで内【土地】固定資産課税台帳に登録された土地の所在、地番、地目、地積、価格を記載したもの

【家屋】固定資産課税台帳に登録された家屋の所在、家屋番号、種類、構造、床面積、価格を記載したもの対土地及び家屋の納税義務者（共有名義者を含む）問税務係TEL 45-1612

●木造住宅の耐震支援制度

地震による建物の倒壊から生命・財産を守るため、木造住宅の耐震にかかる支援制度をご活用ください。

対・昭和56年５月31日以前に着工され、現に完成しているもの。
・延べ床面積の1/2以上が住宅として使用されているもの。

内・木造住宅耐震診断(無料)
・木造住宅耐震改修事業費補助(９月末までの受付:最大160万円、10月以降の受付:最大120万円)
・木造住宅簡易耐震改修事業費補助(最大40万円)

受５月12日(金)から受付(先着順)

問建築住宅係TEL 45-1631

ゴールデンウィーク中のごみ収集について

	４月		５月					
	29日（土）昭和の日	30日（日）	１日（月）	２日（火）	３日（水）憲法記念日	４日（木）みどりの日	５日（金）こどもの日	６日以降
収　集	×	×	○	○	×	×	×	通常どおり
直接搬入	○	×	○	○	○	○	○	通常どおり

問 環境衛生係　TEL 45-1617

※宮津与謝クリーンセンターへの搬入時間は、8:30～16:00（４月29日（土）、５月６日（土）は8:30～12:00）です。

マイナンバーカード

問市民窓口係　TEL 45-1614

●５月のマイナンバーカード手続　夜間・休日受付

マイナンバーカードの受け取り、マイナンバーカードに格納されている電子証明書の更新申請を受け付けます。

日時夜間受付：10・24日（水）17:30～19:30
土曜受付：13・27日　13:30～17:00
日曜受付：14・28日　9:00～12:00

所市役所本館１階（市民窓口係）

受 2開庁日前までに電話予約要 ※予約のある日時のみ開庁

●マイナポイントの申込期限が延長されました！ 申込期限：令和５年９月末まで

令和５年２月末までにマイナンバーカードを申請された方はマイナポイントの対象となります。ポイントの申込期限、新規取得のポイントに係るチャージ又はお買い物期限は令和５年９月末です。

募　集

●すこやか大学受講生募集

自己を高め、仲間と交流を深め、生きがいをみつけませんか日時年間を通して随時入学可能対満60歳以上の宮津市に居住されている市民内講演会や学習会等、年間８回程度の講座受電話・ハガキ・FAX（氏名（ふりがな）、住所（番地まで）、自治会、年齢、性別、電話番号記入）で申込要問社会教育係TEL 45-1642

●河川愛護モニター募集

日時モニター期間：令和５年７月１日～令和６年６月30日対由良川・土師川近傍にお住まいの20歳以上の方内日常生活で知り得た河川に関する情報を河川管理者に伝えることが主な活動です。〈謝礼〉月額4,500円程度　受５月19日（金）までに応募要問福知山河川国道事務所TEL 0773-22-5104

●音訳（朗読）ボランティア養成講習会受講生募集

朗読の知識や技術を習得して、視覚障害者の方々が利用する録音図書・雑誌を作るボランティアを養成する講習会を開催日時 5/15・23・30、6/5・13・19・27いずれも13:00～15:30所丹後視力障害者福祉センター（あい丹後）内講師:栗山由紀子さん(フリーアナウンサー)。音訳(朗読)の技術を学びます受５月10日(水)までに電話申込定10名(先着順)問丹後視力障害者福祉センター（あい丹後）TEL 0772-72-0609

●中国語講座受講生募集

日時５月13日27日（月２回　第2･4土曜）＜入門コース＞10:00～11:00

講師：劉玉平（りゅうぎょくへい）氏所みやづ歴史の館３階談話室料2,000円/月受電話またはFAX問中国語を学ぶ会　藤村

TEL FAX 22-6197

●自衛官等募集案内

〈募集区分〉自衛官候補生/一般曹候補生/幹部候補生

詳細はホームページ

問自衛隊京都地方協力本部 京丹後地域事務所

TEL 0772-64-2498

広 告

※広告内容など市が推奨するものではありません。

5 月の図書館情報

問宮津市立図書館 TEL 22-2730

●こんな本がはいりました

「魔女と過ごした七日間」東野圭吾著（KADOKAWA）
AI による監視システムが強化された日本。指名手配犯捜しのスペシャリストだった父を亡くした少年は、不思議な女性・円華との出会いをきっかけに、冒険へと導かれる。「ラプラスの魔女」シリーズ最新作。

●こども読書週間行事「おはなし会スペシャル 2023」

5 月 6 日 （土）10:30 ～所福祉・教育総合プラザ 3 階 第 1 コミュニティルーム内大型絵本や紙芝居などの読み聞かせ、レクリエーションなど

●おはなし会

5 月 13 日、20 日、27 日 （土）10:30 ～所宮津市立図書館おはなしコーナー内絵本の読み聞かせなど

●赤ちゃんおはなし会「めばえ」

5 月 18 日（木）10:30 ～所宮津市立図書館 おはなしコーナー内手あそび、絵本の読み聞かせなど

●テーマ展示

今回のテーマ展示は「いってみたいな、こんな場所」
世界の国々に関する本や旅にまつわるお話を展示します。（展示期間：4/28 ～ 6/28）

●休館日

5 月 1 日（月）、8 日（月）、15 日（月）、22 日（月）、25 日（木）、29 日（月）

●移動図書館「はまなす文庫」巡回予定表（5 月）

地区名	ステーション	駐車時間	日付
世屋	下世屋（宮前）	13:40 ～ 13:50	10 日 31 日（水）
日置	日置上公民館	14:00 ～ 14:20	
	日置浜公民館	14:30 ～ 14:50	
府中	江之姫神社広場	15:00 ～ 15:40	
	溝尻公民館	15:50 ～ 16:20	
日ヶ谷	旧日ヶ谷小グラウンド	13:50 ～ 14:10	13 日（土）
養老	大島自治会駐車場	14:30 ～ 14:50	
	養老地区公民館	15:00 ～ 15:30	
	JA 波見集荷所前	15:40 ～ 16:00	
吉津	文珠公民館	15:20 ～ 15:40	17 日（水）
	吉津地区公民館	16:00 ～ 16:30	
由良	由良地区公民館	13:30 ～ 13:50	27 日（土）
	由良脇公民館	14:00 ～ 14:30	
栗田	栗田地区公民館	14:50 ～ 15:10	
	小田宿野公民館	15:20 ～ 15:50	
	矢原公民館	16:00 ～ 16:20	

＊次の巡回日に本を返せないときは、図書館や他のステーションで返却してください。
＊大雨等の警報が発令されたときは、中止することがありますのでご了承ください。

5 月の休日当番医

診療時間　9:00 ～ 12:00 、14:00 ～ 17:00

	外科			内科
3 日 （水・祝）	宮津武田病院	（字鶴賀）	22-2157	休日応急診療所 46-6230 （字須津）
4 日 （木・祝）	北部医療センター	（与謝野町字男山）	46-3371	
5 日 （金・祝）				
7 日 （日）	宮津市由良診療所	（字由良）	26-9300	
14 日 （日）	須川医院	（与謝野町字下山田）	44-3070	
21 日 （日）	鳥居クリニック	（与謝野町字三河内）	44-1730	
28 日 （日）	浪江医院	（字宮村）	22-7211	

※内科の受付開始・終了時刻は、診療開始・終了の 15 分前です。
※医師等の都合により、変更になる場合がありますので、事前に電話でご確認ください。

救急安心センターきょうと #7119（救急の電話相談）
急な病気やけがで迷ったら、ご相談ください。

京の救急受診ガイド # 8000（救急の電話相談）
子どもの急な病気やけがで迷ったら、ご相談ください。

5 月の子育て情報

子育て支援センター にっこりあ

9:00～16:30
休 木曜日、年末年始（12/29 ～1/3）
所 福祉･教育総合プラザ ４階
対 赤ちゃんから就学前の子どもと保護者
※日曜日のみ小学４年生まで利用可
問 にっこりあ TEL 20-2525

●にっこりあ 行事予定

実施日時	内　容
9 日（火）10:00 ～	赤ちゃんひろば（令和３年度以降生まれ対象）
10 日（水）10:30 ～	『おしえて！くまちゃん先生』（子育て相談）
16 日（火）10:30 ～	お誕生会
22 日（月）10:00 ～	赤ちゃんひろば（令和４年度以降生まれ対象）
23 日（火）10:30 ～	交通安全教室
30 日（火）10:30 ～	食中毒のお話

にっこりあ子育てオンライン相談

内スマートフォンやパソコンで自宅から保育士に相談
第２･第４金曜日（祝日を除く）14:00～、15:00～のどちらか（それぞれ約30分程度）1日2名、要予約　対宮津市にお住まいの未就学のお子様の保護者受希望日の1週間前までに、相談者氏名、住所、希望日時、子どもの氏名（生年月日）、主な相談内容をメールでお知らせ　問にっこりあ TEL 20-2525 kosodate@herb.ocn.ne.jp

●健診・相談など

問健康増進係　TEL 45-1624

健診の種別など	実施日	時　間	場　所	備　考
4 か月児健診	24 日（水）	受 13:20 ～ 14:00	宮津市地域ささえあいセンター	対令和 5 年 1 月生まれ
7 か月児健診				対令和 4 年 10 月生まれ
1 歳 6 か月児健診	10 日（水）	受 13:00 ～ 13:50	宮津市地域ささえあいセンター	対令和 3 年 10 月生まれ
2 歳 6 か月児歯科健康教室		受 13:00 ～ 13:50		対令和 2 年 11 月生まれ
3 歳児健診	17 日（水）	受 13:00 ～ 13:50		対令和元年 10 生まれ
BCG 予防接種	16 日（火）	受 13:00 ～ 13:20	福祉・教育総合プラザ第 4 コミュニティルーム	対令和 4 年 12 月生まれ
もぐもぐごっくん教室（離乳食教室）	16 日（火）	10:00 ～ 12:00	福祉・教育総合プラザクッキングルーム	離乳食の進め方のコツや赤ちゃんの体のこと、育児についてお話をします。離乳食の調理と試食を通して固さや味などを体験してみませんか。赤ちゃんも一緒にどうぞ！定 4 名

●産前産後の国民年金保険料が免除

〈免除期間〉出産予定日又は出産日が属する月の前月から４か月間（多胎妊娠の場合は、出産予定日又は出産日が属する月の３か月前から６か月間）の国民年金保険料が免除されます受出産予定日の６か月前から届出可能問国保年金係 TEL 45-1616

●京都府母子家庭奨学金の申請受付

受 5 月31日（水）までに申請書等提出要問子育て支援係 TEL 45-1621
母子家庭のお子さんの教育や養育に必要な経費に対して、奨学金を支給します（返済不要・給付型）。この奨学金は、毎年申請が必要です。申請が遅れると月割りで減額となりますのでご注意ください。
対母子家庭又は夫が重度障害であり、高校生（専修学校の高等課程に在籍する者を含む）までの児童を養育する母 ※所得制限無し。
〈児童区分及び支給金額（年額）〉
乳幼児11,000円、小学生21,500円、中学生43,000円、高校生64,000円、高等学校入学支度金35,000円
※他の給付金等との併給調整あり。

●児童扶養手当・特別児童扶養手当・特別障害者手当等の額改定

		内　容
児童扶養手当※	全部支給	月額　44,140 円
	一部支給	月額 10,410 円 ～ 44,130 円
特別児童扶養手当	1 級	53,700 円
	2 級	35,760 円
障害児福祉手当		15,220 円
特別障害者手当		27,980 円

（令和 5 年 4 月より改定）
※第 2 子は 10,420 円～ 5,210 円、第 3 子以降は 1 人につき 6,250 円～ 3,130 円加算。
問児童扶養手当
子育て支援係 TEL 45-1621
問特別児童扶養手当等
障害福祉係 TEL 45-1622

人口・世帯数　男 :7,857（-56 人） / 女 :8,697 人（-30 人） / 計 :16,554 人（-86 人） / 世帯数 :8,286 世帯（-7 世帯） ※令和 5 年 3 月 31 日現在。（ ）内は前月比

5 月の各種相談（対面）

相談の種別	開催日	時　間	場　　所	備　　考
京都弁護士会による有料法律相談	17 日 31 日（水）	12:00 ～ 15:20	みやづ歴史の館談話室	料 5,500 円受月～金（除祝日）9:00 ～ 17:00 要予約問丹後法律相談ｾﾝﾀｰTEL 0772-68-3080 ※一定の収入に満たない方は、無料で相談できます。
	10 日 24 日（水）	13:20 ～ 16:40	与謝野町立生涯学習ｾﾝﾀｰ「知遊館」	
無料法律相談	19 日（金）	13：30～16：30	丹後広域振興局 宮津総合庁舎	内弁護士による無料法律相談受 3 日前 9:00 ～要予約問丹後広域振興局 宮津地域総務防災課 TEL 22-2700
司法書士による無料法律相談	10 日（水）	13:30 ～ 16:30	福祉・教育総合ﾌﾟﾗｻﾞ第 2 ｺﾐｭﾆﾃｨﾙｰﾑ	内登記・相続・多重債務・消費者トラブル・成年後見などに関する司法書士による無料相談 受要予約問京都司法書士会TEL 075-255-2566
市民困りごと相談（人権・行政相談）	19 日（金）	10:00 ～ 12:00	福祉・教育総合ﾌﾟﾗｻﾞ第 2 ｺﾐｭﾆﾃｨﾙｰﾑ	内人権・行政に関する相談受要予約 問人権啓発係TEL 22-4622
女性カウンセリング	2 日 16 日（火）	10:30 ～ 11:20 12:10 ～ 13:00 13:20 ～ 14:10	京都府北部家庭支援センター	内女性の悩みごとの相談受要予約問京都府北部家庭支援センターTEL 0773-22-9911（平日 9:00 ～ 17:00）
常駐人権相談	9 日 23 日（火）	10:00 ～ 16:00	京都地方法務局宮津支局	内人権擁護委員による相談 問京都地方法務局宮津支局TEL 22-2561
看護職就業相談会	10 日（水）	13:30 ～ 15:00	ハローワーク宮津	内復職・転職に関する相談、研修情報提供等問京都府北部看護職支援センターTEL 0772-46-9002
ひきこもり北部相談	10 日 17 日（水）	9:00 ～ 16:00	中丹西保健所（福知山市）第 4 会議室	内ひきこもりの方又はそのご家族等の相談。遠くて行けない方対応可受月～金 9:00 ～ 16:00 に電話予約問京都府家庭支援総合センターTEL 075-531-5255
北京都ジョブパークによる就職個別相談	11 日（木）	10:00 ～ 16:00	みやづ歴史の館 談話室	内前日までに要予約。一人 50 分程度。年齢制限なし問商工係TEL 45-1663

5 月の各種相談（電話）

相談の種別	相談日	時　間	相談先	備　　考
人権問題法律相談 京都府人権リーガルレスキュー	2 日 16 日（火）	14:00 ～ 16:00	内人権問題法律相談専用電話　一人 20 分から 30 分程度 TEL 075-741-6321	相談料無料
外国語人権相談	月～金（祝日除く）	9:00 ～ 17:00	問外国語人権相談ダイヤルTEL 057-0090-911	
行政相談	毎日	8:30 ～ 17:15	内行政への苦情 110 番問京都行政監視行政相談ｾﾝﾀｰ TEL 075-802-1100	
DV に関する相談	毎日（年中無休）	9:00 ～ 20:00	問京都府家庭支援総合センター TEL 075-531-9910（DV 専用ﾀﾞｲﾔﾙ）	
ストーカー相談	毎日	24 時間対応	内ストーカーに関する相談 問京都ストーカー相談支援センターTEL 075-415-1124	
うつ等心の病の電話相談	月・水・金	9:00 ～ 21:00	内精神障害のある方やご家族の相談 問市委嘱相談員TEL 080-1429-0996	
京都くらしとこころの法律相談	月	16:00 ～ 18:00	問京都弁護士会TEL 075-231-2500	
ほっこりスペース無相堂	10 日（水）	10:00 ～ 16:00	内精神障害のある方やご家族の相談 問京家連・精神障害者相談員TEL 080-2514-6240	

催し・イベント

●みやづシネマ劇場　「土を喰らう十二ヵ月」

5 月 13 日（土）① 10 時② 14 時③ 18 時（3 回上映）所みやづ歴史の館文化ホール内四季の恵みに感謝し、十二ヵ月を生きる料一般 1,200 円(当日 1,500 円)、シニア（60 才以上）・高校生以下・障がいのある方 1,000 円（当日 1,100 円）※シニア・高校生以下・障がいのある方の**当日料金について、1,100 円に見直します**。最寄りのプレイガイドで前売券をご購入いただくか、ステージメンバーズ会員（年会費 500 円）に加入されますと、前売券・当日券とも 1,000 円でご購入いただけます。「きょうと子育て応援パスポート」持参の方は 200 円割引（一般・高校生以下が対象）についても継続利用できます。※上映作品により前売券 1,300 円、当日券 1,800 円とする場合があります。受プレイガイド：みやづ歴史の館・宮津市民体育館・ミップル・マイン（京丹後市）問みやづ歴史の館TEL 20-3390

●集まれピアノ自慢『みやづ楽しくピアノを弾こうコンテスト』2023 ～もしもピアノが弾けたなら～

【第 1 部】『みやづ楽しくピアノを弾こうコンテスト』2023
5 月 21 日（日）13:00 ～ 15：00 所漁師町ととまーと
内【部門】1)独奏の部　2)連弾の部　3)合奏の部※合奏の部は「ピアノと歌」または「ピアノと他の楽器」の合奏です。【各賞】各部門1位･2位･3位には賞品を贈呈/参加者全員に参加賞進呈！料観覧、出演ともに無料受【エントリー】ジャンル不問、演奏時間 1 組 5 分以内、各部門 4 組× 3 部門（先着順）/ メールまたは電話で申込要　A) 部門　B) 出場者名・代表者連絡先　C) 演奏予定曲目　D) およその演奏時間　E) ピアノ歴・アピール）
問丹後えき・まちかどピアノの会事務局
TEL 080-8018-8596✉tango.ekimachikado.piano@gmail.com

【第2部】記念コンサート
5 月 21 日（日）18:30 ～ 20:30（18:00 開場）所みやづ歴史の館文化ホール内出演：Phillip Strange（ジャズピアニスト）・河村泰子（クラシックピアニスト）・金谷康佑（ジャズピアニスト）・伊藤アイコ（ジャズシンガー）・上川ひろみ（ジャズシンガー）
料一般 2,000 円（ペア 3,000 円）、高校生以下及び 6 5 歳以上 1,000 円
問丹後えき・まちかどピアノの会TEL 080-8018-8596

●第 55 回　由良ヶ嶽登山

4 月 29 日（土）受付 8:00 ～ 8:30（雨天の場合：5 月 3 日へ延期）所はまの子グラウンド（旧由良小学校グラウンド）内弁当・飲み物等持参要。駐車場：グランド受 事前申し込み不要 問由良地区公民館（当日は 7:30 ～ 8:00）TEL 26-0026

●浜町ギャラリー（福祉・教育総合プラザ 3 階）の展示予定

〈大原隆行絵画展〉
5 月 1 日（月）～ 5 月 8 日（月）10:00 ～ 18:00 ※ 1 日（月）は 17：00 まで、8 日（月）は 16:00 まで問大原TEL 090-2216-8635

〈フォト「はしたて」〉
5 月 9 日（火）～ 5 月 14 日（日）10:00 ～ 17:00 ※ 9 日（火）は 13:00 から問フォト「はしたて」TEL 22-0347

〈坂根雅人　「絵と書」展〉
5 月 16 日（火）～ 5 月 22 日（月）10:00 ～ 18:00 ※ 22 日（月）は 15:00 まで問坂根TEL 090-5054-1249

●天橋立をぶらっと歩いてみませんか

5 月 18 日（木）6 月 15 日（木）9:00 ～ 11:30 所智恩寺山門 9:00 集合問宮津・天橋立エコツーリズムガイドの会
TEL 090-9096-0067

●くるりやん（結（ゆい）サロン）5 月の行事

障害のある方の余暇活動の場を開設（いずれの日も 13:00 ～所ミップル 4 階）

実施日	内　容
7 日（日）	卵サンドウィッチ（調理）所クッキングルーム受 4/30 まで料 400 円定先着 6 名
14 日（日）	フェルトで作る母の日ギフト（製作）所クッキングルーム受 4/30 まで料 185 円定先着 8 名
21 日（日）	文珠散策（智恩寺、勘七茶屋）所ミップル 1 階海側入口前集合受 5/15 まで料各自おこづかい定先着 6 名
27 日（土）	お茶会所くるりやん受 5/21 まで料 220 円定先着 6 名
28 日（日）	折り紙で作るカエル（製作）所クッキングルーム受 5/21 まで定先着 8 名

問障害者生活支援センター結TEL 20-1222

●みんな、おいでぇなぁ（5 月）

所地域ささえあいセンター　問宮津市社会福祉協議会　TEL 22-2090

項　目	実施日	時　間	内　　容
ぶらぶら体操	毎週火曜日	9:30 ～ 10:00	からだすっきり！ぶらぶら体操（10 日、24 日 10:00 ～ 11:00 所日置地区公民館）
ものづくりお茶の間サークル	11 日、18 日、25 日（木）	9:30 ～ 11:30	身近なもので簡単　かわいい　物づくりなど
ちょこボラの日	26 日（金）	10:00 ～ 11:30	わいわいお話をしながら新聞ゴミ袋、エコたわしなどを作っていただくボランティア
スローエアロビック	10 日、17 日、24 日、31 日（水）	10:00 ～ 11:00	頑張らない、ほぐす、ゆるめる、呼吸を使って姿勢を整える　※会費制
ラインダンス	11 日、25 日（木）	10:00 ～ 11:30	高齢者向きのダンスです～健康は脚から！ ※上履き※会費制
はままちカフェ	18 日（木）	13:30 ～ 15:30	認知症の方本人やその家族の方のお悩み相談や居場所 所福祉・教育総合プラザ

宮津市広報誌
2023年4月号
No.800

みやづ歴史紀行

日ケ谷の牛飼い

（第132回）

日ケ谷村で長らく盛んであった産業として牛飼いがあります。かつて牛は、農作業における労働力として暮らしに欠かすことのできない存在でした。農家の中には、牛飼いによる牛の繁殖販売を行い、収入を得る家もありました。

日ケ谷村では、立集落をはじめ多くの農家で牛飼いが行われていました。大正九（一九二〇）年の調査では、牡牛五十七頭、牝牛五十九頭とほぼ同数であり、粘質田の田を耕すためには力の強い牡牛が適していると考えられていました。しかし、昭和四（一九二九）年頃より牝牛でも十分に農耕用として使えることに加え、新たに産まれた仔牛が貴重な現金収入の手段となることが周知されるとともに、ほぼすべてが牝牛へ変わっていきました。

牝牛の多くは、宮津町の馬場先（宮津市字馬場先）で年に数回開催される牛市や、博労と呼ばれる仲介業者を通じて購入され、家の玄関口の土間に築かれたマヤと呼ばれる飼育場所で育てていました。三歳頃になり発情期が始まると、筒川村の京都府種畜場や滝根（伊根町）にあった与謝郡畜産組合種牛場まで徒歩で連れて行き、交配が行われました。これらの施設では、交配の他にも、牛の健康管理や、売買や出産の登録などが行われていました。産まれた仔牛の値段は、牝牛と牡牛で大きく異なり、牝牛は牡牛のおよそ三倍の売値が付きました。

長らく、牛飼いによる収入は家計の大きな柱でしたが、昭和三十五（一九六〇）年頃から農作業に耕運機が導入され、機械化が進むようになります。それに伴い牛の役割は低下し、人々の生活の中から少しずつ姿を消していきました。

（宮津市教育委員会）

立集落の牛飼い農家
（日ケ谷地区公民館　蔵）

MY-PLACE
私が輝ける場所
#39

オリーブの魅力、出発点

川端 剛史さん
岸田 誠さん

～由良～

冬が終わり、暖かな陽気に包まれる日が増えました。すぐ目の前に青海原、浜辺が広がる由良セバーグ。実は、ここ1階のレストランで毎週日曜日、オリーブオイルを使った料理を楽しめること、ご存知でしたか。『Hottoitena』を営む、川端 剛史さんと岸田 誠さんにお話を伺いました。

約10年ほど前に由良で栽培が始まったオリーブ。この活動をもっと広め、オリーブオイルをもっと身近に感じてもらえるようにと、レストランを川端さんと岸田さんで始めました。「オリーブオイルは料理のなかの引き立て役。宮津に豊富にある食材とマッチさせることで、お互いを引き立てることができ、それがそれぞれの食材が持つ魅力の再発見に繋がると考えています」。

そんなおふたりの大きな目標は、オリーブを特産品にすること。「オリーブの魅力とともに、宮津や由良の名前を広めることで、地域の魅力を伝えたい」と、加速する人口減少解決に繋げたいと意気込みます。それはオリーブによって国内外の人と繋がりを持つ、おふたりならではの目標。「オリーブは人を引き寄せあっていく作物なんです」。そう語るのは、地域おこし協力隊として宮津にやってきた川端さん。以前は大阪でイタリア料理店を経営。「食への違うアプローチをしてみよう」と協力隊へ応募したことをきっかけに多くの仲間と出会いました。

オリーブの活動を、多くの方に知ってもらう出発点となるレストラン。だからこそ、栽培を始めた由良で行うことに意味がある、というおふたり。それは「自分たちが幸せを感じ仲間とともに歩んでいく姿を見せてこそ、新たな人たちがこの地域に興味を持ち訪れ、地域活性にも繋がる」という想いから。これからもたくさんの人にオリーブの魅力を伝えていきます。レストランにも、農園にも、そして宮津由良にも、多くの人に「おっといてほしいな」。

▲川端 剛史さん（左）、岸田 誠さん（右）

編集発行／宮津市企画財政部企画課　☎0772-45-1609
〒626-8501　京都府宮津市字柳縄手345番地の1

宮津市公式LINE
LINEの友だち追加で読み込み▼